

海津市過疎地域持続的発展計画（案） 変更箇所対照表

変更箇所 (変更後計画の 頁、行等)	変更後	変更前
1 頁 23 行	イ 海津市及び旧平田町 <u>地域</u> における過疎の状況	イ 海津市及び旧平田町 <u>地区</u> における過疎の状況
2 頁 22 行	<p><u>ウ 旧平田町地域における若年者の人口減少の課題</u></p> <p><u>令和 4（2022）年に旧平田町地域が一部過疎の指定を受け、海津市過疎地域持続的発展計画を策定し、さまざまな施策を進めてきました。</u></p> <p><u>その取組の一つとして、「安心して過ごせる親子の居場所」をコンセプトとした子育て支援拠点施設「海津市こども未来館 ZúTTo」を旧平田町地域にオープンし、令和 7 年 9 月 2 8 日に来館者数 5 万人を突破するなど、子育て世代に選ばれるまちづくりを強化してきました。</u></p> <p><u>しかしながら、令和 2 年から令和 7 年までの住民基本台帳による人口推移を比較したところ、旧平田町地域を含む市内全域で人口減少が進んでいる状況となっています。特に旧平田町地域では、若年層の人口減少率が旧海津町地域や旧南濃町地域の約 2 倍に達しており、依然として若年層の人口減少が深刻な課題です。（表 1－4、1－5、1－6 参照）</u></p>	<p>(追加)</p>

表 1－4 人口の割合（令和 2 年 10 月 1 日現在）

指標		海津市	海津町	平田町	南濃町
<u>高齢者比率</u> <u>(65 歳以上)</u>	<u>全体</u>	<u>11,347</u>	<u>4,103</u>	<u>2,272</u>	<u>4,972</u>
	<u>(日本人)</u>	<u>(11,332)</u>	<u>(4,099)</u>	<u>(2,268)</u>	<u>(4,965)</u>
	<u>(外国人)</u>	<u>(15)</u>	<u>(4)</u>	<u>(4)</u>	<u>(7)</u>
<u>若年者比率</u> <u>(15～29 歳)</u>	<u>(日本人)</u>	<u>4,532</u>	<u>1,713</u>	<u>991</u>	<u>1,828</u>
	<u>(日本人)</u>	<u>(4,141)</u>	<u>(1,529)</u>	<u>(889)</u>	<u>(1,723)</u>
	<u>(外国人)</u>	<u>(391)</u>	<u>(184)</u>	<u>(102)</u>	<u>(105)</u>
<u>上記以外</u>	<u>(日本人)</u>	<u>17,832</u>	<u>6,591</u>	<u>3,726</u>	<u>7,515</u>
	<u>(日本人)</u>	<u>(17,431)</u>	<u>(6,453)</u>	<u>(3,619)</u>	<u>(7,359)</u>
	<u>(外国人)</u>	<u>(401)</u>	<u>(138)</u>	<u>(107)</u>	<u>(156)</u>
<u>計</u>	<u>(日本人)</u>	<u>33,711</u>	<u>12,407</u>	<u>6,989</u>	<u>14,315</u>
	<u>(日本人)</u>	<u>(32,904)</u>	<u>(12,081)</u>	<u>(6,776)</u>	<u>(14,047)</u>
	<u>(外国人)</u>	<u>(807)</u>	<u>(326)</u>	<u>(213)</u>	<u>(268)</u>

【出典】住民基本台帳

表 1－5 人口の割合（令和 7 年 10 月 1 日現在）

指標		海津市	海津町	平田町	南濃町
高齢者比率 (65 歳以上)	全体	11, 522	4, 219	2, 296	5, 007
	(日本人)	(11, 499)	(4, 214)	(2, 291)	(4, 994)
	(外国人)	(23)	(5)	(5)	(13)
若年者比率 (15～29 歳)	全体	4, 135	1, 588	854	1, 693
	(日本人)	(3, 476)	(1, 273)	(713)	(1, 490)
	(外国人)	(659)	(315)	(141)	(203)
上記以外	全体	15, 410	5, 678	3, 295	6, 437
	(日本人)	(14, 715)	(5, 425)	(3, 098)	(6, 192)
	(外国人)	(695)	(253)	(197)	(245)
計	全体	31, 067	11, 485	6, 445	13, 137
	(日本人)	(29, 690)	(10, 912)	(6, 102)	(12, 676)
	(外国人)	(1, 377)	(573)	(343)	(461)

【出典】住民基本台帳

(追加)

表 1－6 人口の増減率（令和 2 年→令和 7 年）

指標		海津市	海津町	平田町	南濃町
<u>高齢者比率</u> (65 歳以上)	<u>全体</u>	2%	3%	1%	1%
	<u>(日本人)</u>	1%	3%	1%	1%
	<u>(外国人)</u>	53%	25%	25%	86%
<u>若年者比率</u> (15～29 歳)	<u>全体</u>	▲9%	▲7%	▲14%	▲7%
	<u>(日本人)</u>	▲16%	▲17%	▲20%	▲14%
	<u>(外国人)</u>	69%	71%	38%	93%
<u>上記以外</u>	<u>全体</u>	▲14%	▲14%	▲12%	▲14%
	<u>(日本人)</u>	▲16%	▲16%	▲14%	▲16%
	<u>(外国人)</u>	73%	83%	84%	57%
<u>計</u>	<u>全体</u>	▲8%	▲7%	▲8%	▲8%
	<u>(日本人)</u>	▲10%	▲10%	▲10%	▲10%
	<u>(外国人)</u>	71%	76%	61%	72%

9 頁 13 行

(削除)

また、将来にわたり持続可能な自立したまちづくりを進めるために、令和元（2019）年度に策定した行財政改革大綱では、「最適な財政構造への改革」と「最適な事務事業の見直し」を基本目標とし、事務事業の見直し、公共施設の見直し、外部委託の推進等について取り組んでいます。令和 3（2021）年度には、公共施設等の管理・運営に係る費用を効率的に縮減し、なおかつ一定水準の行政サービスの維持を図っていくため、維持管理や修繕、更新等の方針を取りまとめた公共施設等総合管理計画を策定し、財政負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適な配置の実現を進めています。

9 頁 13 行	<p><u>さらに、令和 5（2023）年度には、「第 2 次行財政改革大綱」を策定し、総合計画の実現に向け、市民サービスの向上を図るとともに、持続可能な行財政運営を行うため、これまでの歳入確保・歳出抑制対策、事務事業の見直しに加え、市民サービスの向上につながる業務の効率化や組織の最適化など、新たな取組みを総合的に実施することで、更なる行財政改革に取り組んでいます。</u></p> <p><u>また、公共施設等の管理・運営に係る費用を効率的に縮減し、なおかつ一定水準の行政サービスを維持するため、公共施設等の維持管理や修繕、更新等の方針を取りまとめた公共施設等総合管理計画を策定し、財政負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適な配置の実現を進めています。</u></p>	(追加)
9 頁 20 行	<p><u>このほか、</u>本市の職員（正規職員のみ）の状況は、平成 29（2017）年 4 月 1 日現在 467 人でしたが、正規職員の大幅な減少により、令和 4（2022）年 4 月 1 日時点において 408 人となっています。定員管理計画では、<u>令和 4（2022）年度に実施した介護施設の民間譲渡を踏まえ、</u>令和 4（2022）年 4 月から令和 9（2027）年 4 月までの 5 年間で <u>61 人減員の 347 人</u>を目標とし、職員の適正な配置に努めます。給与水準についても、<u>令和 5（2023）年度</u>のラスパイレス指数が <u>93.6</u> と、<u>県内の市では最低</u>となっており、職員給与の適正化に取り組んでい<u>ます</u>。</p>	<p><u>本市の職員（正規職員のみ）の状況は、平成 29（2017）年 4 月 1 日現在 467 人でしたが、正規職員の大幅な減少により、令和 4（2022）年 4 月 1 日時点において 408 人となっています。定員管理計画では、</u></p> <p><u>令和 4（2022）年 4 月から令和 9（2027）年 4 月までの 5 年間で 29 人増員の 437 人</u>を目標とし、職員の適正な配置に努めます。給与水準についても、<u>令和 2（2020）年度</u>のラスパイレス指数が <u>92.3</u> と、<u>かなり低い水準</u>になっており、職員給与の適正化に取り組んでい<u>きます</u>。</p>
10 頁 2 行	<p>本市の財政については、<u>令和 5（2023）年度</u>の普通会計ベースにおける歳入歳出は<u>約 180 億円</u>となりおります。<u>令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染症対策に関する国庫事業により、大きく増加しております。</u>（表 4 参照）</p>	<p>本市の財政については、<u>令和 2（2020）年度</u>の普通会計ベースにおける歳入歳出は<u>約 200 億円</u>となっていますが、<u>前年度と比べて、新型コロナウイルス感染症対策に関する国庫事業が大幅に増加したためであり、例年は 160 億円前後で推移しています。</u>（表 4 参照）</p>
10 頁 5 行	<p>財政力指数は、低下傾向にあり、<u>全国平均 0.48、県平均 0.55</u>を下回っている状況です。経常収支比率は <u>88.8%</u>で、<u>令和 2（2020）年度と同水準で推移しています。</u>実質公債費比率は <u>7.7%</u>で、全国平均 <u>5.6%</u>、県平均 <u>4.6%</u>より高い比率で推移しています。</p>	<p>財政力指数は、低下傾向にあり<u>ますが、近年は同じ水準を維持しています。しかしながら、いまだ</u>全国平均 <u>0.51</u>、県平均 <u>0.59</u>を下回っている状況です。経常収支比率は <u>88.7%</u>で、<u>全国平均 93.1%、岐阜県平均 89.6%</u>より低い状況ですが、<u>新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に物件費が減少したことによる影響です。</u>実質</p>

		公債費比率は <u>9.2%</u> で、全国平均 <u>5.7%</u> 、県平均 <u>4.7%</u> より高い比率で推移しています。																																																																																																												
10 頁	<p>表 4 市町村財政の状況 (単位：千円)</p> <table> <tr> <th></th><th></th><th>令和 5 (2023) 年度</th></tr> <tr> <td>歳入総額 A</td><td></td><td><u>18,717,924</u></td></tr> <tr> <td>一般財源</td><td></td><td><u>10,923,966</u></td></tr> <tr> <td>国庫支出金</td><td></td><td><u>2,064,298</u></td></tr> <tr> <td>都道府県支出金</td><td></td><td><u>1,231,961</u></td></tr> <tr> <td>地方債</td><td></td><td><u>1,956,000</u></td></tr> <tr> <td>うち過疎対策事業債</td><td></td><td><u>162,300</u></td></tr> <tr> <td>その他</td><td></td><td><u>2,541,699</u></td></tr> <tr> <td>歳出総額 B</td><td></td><td><u>17,949,601</u></td></tr> <tr> <td>義務的経費</td><td></td><td><u>7,520,886</u></td></tr> <tr> <td>投資的経費</td><td></td><td><u>2,804,535</u></td></tr> <tr> <td>うち普通建設事業</td><td></td><td><u>2,804,535</u></td></tr> <tr> <td>その他</td><td></td><td><u>7,624,180</u></td></tr> <tr> <td>過疎対策事業費</td><td></td><td><u>169,420</u></td></tr> <tr> <td>歳入歳出差引額 C (A－B)</td><td></td><td><u>768,323</u></td></tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源 D</td><td></td><td><u>57,214</u></td></tr> <tr> <td>実質収支 C－D</td><td></td><td><u>711,109</u></td></tr> <tr> <td>財政力指数</td><td></td><td><u>0.45</u></td></tr> </table>			令和 5 (2023) 年度	歳入総額 A		<u>18,717,924</u>	一般財源		<u>10,923,966</u>	国庫支出金		<u>2,064,298</u>	都道府県支出金		<u>1,231,961</u>	地方債		<u>1,956,000</u>	うち過疎対策事業債		<u>162,300</u>	その他		<u>2,541,699</u>	歳出総額 B		<u>17,949,601</u>	義務的経費		<u>7,520,886</u>	投資的経費		<u>2,804,535</u>	うち普通建設事業		<u>2,804,535</u>	その他		<u>7,624,180</u>	過疎対策事業費		<u>169,420</u>	歳入歳出差引額 C (A－B)		<u>768,323</u>	翌年度へ繰越すべき財源 D		<u>57,214</u>	実質収支 C－D		<u>711,109</u>	財政力指数		<u>0.45</u>	<p>表 4 市町村財政の状況 (単位：千円)</p> <table> <tr> <th></th><th>令和元 (2019) 年度</th><th></th></tr> <tr> <td>歳入総額 A</td><td><u>15,393,715</u></td><td></td></tr> <tr> <td>一般財源</td><td><u>10,102,880</u></td><td></td></tr> <tr> <td>国庫支出金</td><td><u>1,550,534</u></td><td></td></tr> <tr> <td>都道府県支出金</td><td><u>1,212,311</u></td><td></td></tr> <tr> <td>地方債</td><td><u>920,500</u></td><td></td></tr> <tr> <td>うち過疎対策事業債</td><td><u>—</u></td><td></td></tr> <tr> <td>その他</td><td><u>1,607,490</u></td><td></td></tr> <tr> <td>歳出総額 B</td><td><u>14,765,585</u></td><td></td></tr> <tr> <td>義務的経費</td><td><u>6,977,466</u></td><td></td></tr> <tr> <td>投資的経費</td><td><u>1,211,719</u></td><td></td></tr> <tr> <td>うち普通建設事業</td><td><u>1,211,719</u></td><td></td></tr> <tr> <td>その他</td><td><u>6,576,400</u></td><td></td></tr> <tr> <td>過疎対策事業費</td><td><u>—</u></td><td></td></tr> <tr> <td>歳入歳出差引額 C (A－B)</td><td><u>628,130</u></td><td></td></tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源 D</td><td><u>35,162</u></td><td></td></tr> <tr> <td>実質収支 C－D</td><td><u>592,968</u></td><td></td></tr> <tr> <td>財政力指数</td><td><u>0.49</u></td><td></td></tr> </table>		令和元 (2019) 年度		歳入総額 A	<u>15,393,715</u>		一般財源	<u>10,102,880</u>		国庫支出金	<u>1,550,534</u>		都道府県支出金	<u>1,212,311</u>		地方債	<u>920,500</u>		うち過疎対策事業債	<u>—</u>		その他	<u>1,607,490</u>		歳出総額 B	<u>14,765,585</u>		義務的経費	<u>6,977,466</u>		投資的経費	<u>1,211,719</u>		うち普通建設事業	<u>1,211,719</u>		その他	<u>6,576,400</u>		過疎対策事業費	<u>—</u>		歳入歳出差引額 C (A－B)	<u>628,130</u>		翌年度へ繰越すべき財源 D	<u>35,162</u>		実質収支 C－D	<u>592,968</u>		財政力指数	<u>0.49</u>	
		令和 5 (2023) 年度																																																																																																												
歳入総額 A		<u>18,717,924</u>																																																																																																												
一般財源		<u>10,923,966</u>																																																																																																												
国庫支出金		<u>2,064,298</u>																																																																																																												
都道府県支出金		<u>1,231,961</u>																																																																																																												
地方債		<u>1,956,000</u>																																																																																																												
うち過疎対策事業債		<u>162,300</u>																																																																																																												
その他		<u>2,541,699</u>																																																																																																												
歳出総額 B		<u>17,949,601</u>																																																																																																												
義務的経費		<u>7,520,886</u>																																																																																																												
投資的経費		<u>2,804,535</u>																																																																																																												
うち普通建設事業		<u>2,804,535</u>																																																																																																												
その他		<u>7,624,180</u>																																																																																																												
過疎対策事業費		<u>169,420</u>																																																																																																												
歳入歳出差引額 C (A－B)		<u>768,323</u>																																																																																																												
翌年度へ繰越すべき財源 D		<u>57,214</u>																																																																																																												
実質収支 C－D		<u>711,109</u>																																																																																																												
財政力指数		<u>0.45</u>																																																																																																												
	令和元 (2019) 年度																																																																																																													
歳入総額 A	<u>15,393,715</u>																																																																																																													
一般財源	<u>10,102,880</u>																																																																																																													
国庫支出金	<u>1,550,534</u>																																																																																																													
都道府県支出金	<u>1,212,311</u>																																																																																																													
地方債	<u>920,500</u>																																																																																																													
うち過疎対策事業債	<u>—</u>																																																																																																													
その他	<u>1,607,490</u>																																																																																																													
歳出総額 B	<u>14,765,585</u>																																																																																																													
義務的経費	<u>6,977,466</u>																																																																																																													
投資的経費	<u>1,211,719</u>																																																																																																													
うち普通建設事業	<u>1,211,719</u>																																																																																																													
その他	<u>6,576,400</u>																																																																																																													
過疎対策事業費	<u>—</u>																																																																																																													
歳入歳出差引額 C (A－B)	<u>628,130</u>																																																																																																													
翌年度へ繰越すべき財源 D	<u>35,162</u>																																																																																																													
実質収支 C－D	<u>592,968</u>																																																																																																													
財政力指数	<u>0.49</u>																																																																																																													

	<table><tr><td>公債費負担比率</td><td><u>      </u></td><td><u>13.7%</u></td></tr><tr><td>実質公債費比率</td><td><u>      </u></td><td><u>7.7%</u></td></tr><tr><td>起債制限比率</td><td><u>  —  </u></td><td><u>  二  </u></td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td><u>      </u></td><td><u>88.8%</u></td></tr><tr><td>将来負担比率</td><td><u>      </u></td><td><u>29.3%</u></td></tr><tr><td>地方債現在高</td><td><u>      </u></td><td><u>16,702,291</u></td></tr></table>	公債費負担比率	<u>      </u>	<u>13.7%</u>	実質公債費比率	<u>      </u>	<u>7.7%</u>	起債制限比率	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>	経常収支比率	<u>      </u>	<u>88.8%</u>	将来負担比率	<u>      </u>	<u>29.3%</u>	地方債現在高	<u>      </u>	<u>16,702,291</u>	<table><tr><td>公債費負担比率</td><td><u>13.8%</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>実質公債費比率</td><td><u>9.9%</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>起債制限比率</td><td><u>  二  </u></td><td><u>  —  </u></td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td><u>93.2%</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>将来負担比率</td><td><u>49.4%</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>地方債現在高</td><td><u>17,644,039</u></td><td><u>      </u></td></tr></table>	公債費負担比率	<u>13.8%</u>	<u>      </u>	実質公債費比率	<u>9.9%</u>	<u>      </u>	起債制限比率	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>	経常収支比率	<u>93.2%</u>	<u>      </u>	将来負担比率	<u>49.4%</u>	<u>      </u>	地方債現在高	<u>17,644,039</u>	<u>      </u>																																				
公債費負担比率	<u>      </u>	<u>13.7%</u>																																																																								
実質公債費比率	<u>      </u>	<u>7.7%</u>																																																																								
起債制限比率	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>																																																																								
経常収支比率	<u>      </u>	<u>88.8%</u>																																																																								
将来負担比率	<u>      </u>	<u>29.3%</u>																																																																								
地方債現在高	<u>      </u>	<u>16,702,291</u>																																																																								
公債費負担比率	<u>13.8%</u>	<u>      </u>																																																																								
実質公債費比率	<u>9.9%</u>	<u>      </u>																																																																								
起債制限比率	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>																																																																								
経常収支比率	<u>93.2%</u>	<u>      </u>																																																																								
将来負担比率	<u>49.4%</u>	<u>      </u>																																																																								
地方債現在高	<u>17,644,039</u>	<u>      </u>																																																																								
	【出典】財政状況資料集	【出典】財政状況資料集																																																																								
11 頁 2 行	<p><u>令和 5（2023）年度末</u>における公共施設等の整備状況は、道路では、市道の改良率 <u>73.8%</u>、舗装率 <u>95.1%</u>となっており、上・下水道については、水道普及率 97.1%、水洗化率 <u>95.4%</u>となっています。（表 5 参照）</p> <p>表 5 主要公共施設等の整備状況</p> <table><tr><td>区分</td><td><u>      </u></td><td><u>令和 5</u></td></tr><tr><td></td><td><u>      </u></td><td><u>(2023) 年度</u></td></tr><tr><td></td><td><u>      </u></td><td><u>末</u></td></tr><tr><td>市町村道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>改良率（%）</td><td><u>      </u></td><td><u>73.8</u></td></tr><tr><td>舗装率（%）</td><td><u>      </u></td><td><u>95.1</u></td></tr><tr><td>農道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>延長（m）</td><td><u>  —  </u></td><td><u>  二  </u></td></tr><tr><td>耕地 1 ha 当たり農道延長（m）</td><td><u>  —  </u></td><td><u>  二  </u></td></tr><tr><td>林道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>延長（m）</td><td><u>      </u></td><td><u>12,967</u></td></tr><tr><td>林野 1 ha 当たり林道延長（m）</td><td><u>      </u></td><td><u>12.9</u></td></tr></table>	区分	<u>      </u>	<u>令和 5</u>		<u>      </u>	<u>(2023) 年度</u>		<u>      </u>	<u>末</u>	市町村道			改良率（%）	<u>      </u>	<u>73.8</u>	舗装率（%）	<u>      </u>	<u>95.1</u>	農道			延長（m）	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>	耕地 1 ha 当たり農道延長（m）	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>	林道			延長（m）	<u>      </u>	<u>12,967</u>	林野 1 ha 当たり林道延長（m）	<u>      </u>	<u>12.9</u>	<p><u>令和 2（2020）年度末</u>における公共施設等の整備状況は、道路では、市道の改良率 <u>73.6%</u>、舗装率 <u>95.0%</u>となっており、上・下水道については、水道普及率 97.1%、水洗化率 <u>93.1%</u>となっています。（表 5 参照）</p> <p>表 5 主要公共施設等の整備状況</p> <table><tr><td>区分</td><td><u>令和元</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td></td><td><u>(2019) 年度</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td></td><td><u>末</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>市町村道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>改良率（%）</td><td><u>73.6</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>舗装率（%）</td><td><u>95.0</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>農道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>延長（m）</td><td><u>  二  </u></td><td><u>  —  </u></td></tr><tr><td>耕地 1 ha 当たり農道延長（m）</td><td><u>  二  </u></td><td><u>  —  </u></td></tr><tr><td>林道</td><td></td><td></td></tr><tr><td>延長（m）</td><td><u>12,967</u></td><td><u>      </u></td></tr><tr><td>林野 1 ha 当たり林道延長（m）</td><td><u>12.9</u></td><td><u>      </u></td></tr></table>	区分	<u>令和元</u>	<u>      </u>		<u>(2019) 年度</u>	<u>      </u>		<u>末</u>	<u>      </u>	市町村道			改良率（%）	<u>73.6</u>	<u>      </u>	舗装率（%）	<u>95.0</u>	<u>      </u>	農道			延長（m）	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>	耕地 1 ha 当たり農道延長（m）	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>	林道			延長（m）	<u>12,967</u>	<u>      </u>	林野 1 ha 当たり林道延長（m）	<u>12.9</u>	<u>      </u>
区分	<u>      </u>	<u>令和 5</u>																																																																								
	<u>      </u>	<u>(2023) 年度</u>																																																																								
	<u>      </u>	<u>末</u>																																																																								
市町村道																																																																										
改良率（%）	<u>      </u>	<u>73.8</u>																																																																								
舗装率（%）	<u>      </u>	<u>95.1</u>																																																																								
農道																																																																										
延長（m）	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>																																																																								
耕地 1 ha 当たり農道延長（m）	<u>  —  </u>	<u>  二  </u>																																																																								
林道																																																																										
延長（m）	<u>      </u>	<u>12,967</u>																																																																								
林野 1 ha 当たり林道延長（m）	<u>      </u>	<u>12.9</u>																																																																								
区分	<u>令和元</u>	<u>      </u>																																																																								
	<u>(2019) 年度</u>	<u>      </u>																																																																								
	<u>末</u>	<u>      </u>																																																																								
市町村道																																																																										
改良率（%）	<u>73.6</u>	<u>      </u>																																																																								
舗装率（%）	<u>95.0</u>	<u>      </u>																																																																								
農道																																																																										
延長（m）	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>																																																																								
耕地 1 ha 当たり農道延長（m）	<u>  二  </u>	<u>  —  </u>																																																																								
林道																																																																										
延長（m）	<u>12,967</u>	<u>      </u>																																																																								
林野 1 ha 当たり林道延長（m）	<u>12.9</u>	<u>      </u>																																																																								

	<table> <tr> <td>水道普及率（％）</td><td>――</td><td><u>97.1</u></td></tr> <tr> <td>水洗化率（％）</td><td>――</td><td><u>95.4</u></td></tr> <tr> <td>人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）</td><td>――</td><td><u>8.9</u></td></tr> </table> <p>【出典】岐阜県市町村財政の状況（市町村台帳編、地方公営企業台帳編）</p>	水道普及率（％）	――	<u>97.1</u>	水洗化率（％）	――	<u>95.4</u>	人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）	――	<u>8.9</u>	<table> <tr> <td>水道普及率（％）</td><td><u>97.3</u></td><td>――</td></tr> <tr> <td>水洗化率（％）</td><td><u>93.3</u></td><td>――</td></tr> <tr> <td>人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）</td><td><u>9.2</u></td><td>――</td></tr> </table> <p>【出典】岐阜県市町村財政の状況（市町村台帳編、地方公営企業台帳編）</p>	水道普及率（％）	<u>97.3</u>	――	水洗化率（％）	<u>93.3</u>	――	人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）	<u>9.2</u>	――
水道普及率（％）	――	<u>97.1</u>																		
水洗化率（％）	――	<u>95.4</u>																		
人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）	――	<u>8.9</u>																		
水道普及率（％）	<u>97.3</u>	――																		
水洗化率（％）	<u>93.3</u>	――																		
人口千人当たり病院、診療所の 病床数（床）	<u>9.2</u>	――																		
11 頁 7 行	(削除)	<p><u>海津市第2次総合計画（以下「総合計画」という。）は、市が目指す将来像である「水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津」の実現のため、5つの基本目標のもと総合的な施策を講じています。</u></p> <p><u>また、令和4（2022）年3月に策定した総合計画の後期基本計画では、「子育て世代に選ばれるまちづくり」を柱として、総合計画の施策の大綱のうち関連が深い11の施策（海津イレブン）を重点施策に位置づけています。</u></p>																		
11 頁 7 行	<p><u>令和7年度までの計画ではさまざまな施策を実施してきましたが、依然として旧平田町地域における若年層の人口減少という課題が残っています。このため、本計画では、引き続き、総合計画を基本指針とし、「子育て世代に選ばれるまちづくり」を柱として、旧平田町地域の自立に向け、具現化した関連施策を推進し、同地域の持続的発展が実現するよう取り組むこととします。</u></p>	<p>――本計 画では、――総合計画を基本指針とし、―― ――旧平田町地域の自立に向け、具現化した関連施策を推進し、同地域の 持続的発展が実現するよう取り組むこととします。</p>																		
13 頁 2 行	<p>国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によれば、本市の将来人口は、<u>令和12（2030）年には、27,845人</u>、令和22（2040）年には、<u>22,670人</u>と推計されています。一方、令和元（2019）年11月策定の「海津市人口ビジョン（改訂版）」では、<u>令和12（2030）年が27,796人</u>、令和22（2040）年が22,031人と推計しています。</p>	<p>国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によれば、本市の将来人口は、<u>令和7（2025）年には、29,540人</u>、令和22（2040）年には、<u>21,010人</u>と推計されています。一方、令和元（2019）年11月策定の「海津市人口ビジョン（改訂版）」では、<u>令和7（2025）年が30,423人</u>、令和22（2040）年が22,031人と推計しています。</p>																		



13 頁 9 行	<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th><th>目標値 <u>令和 12 (2030) 年</u></th><th>備考</th></tr> <tr> <td>総人口（人）</td><td><u>28,000</u></td><td>海津市人口ビジョン <u>令和 12（2030）年</u> <u>27,796 人</u></td></tr> </table>	目標指標	目標値 <u>令和 12 (2030) 年</u>	備考	総人口（人）	<u>28,000</u>	海津市人口ビジョン <u>令和 12（2030）年</u> <u>27,796 人</u>	<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th><th>目標値 <u>令和 7 (2025) 年</u></th><th>備考</th></tr> <tr> <td>総人口（人）</td><td><u>31,000</u></td><td>海津市人口ビジョン <u>令和 7（2025）年</u> <u>30,423 人</u></td></tr> </table>	目標指標	目標値 <u>令和 7 (2025) 年</u>	備考	総人口（人）	<u>31,000</u>	海津市人口ビジョン <u>令和 7（2025）年</u> <u>30,423 人</u>
目標指標	目標値 <u>令和 12 (2030) 年</u>	備考												
総人口（人）	<u>28,000</u>	海津市人口ビジョン <u>令和 12（2030）年</u> <u>27,796 人</u>												
目標指標	目標値 <u>令和 7 (2025) 年</u>	備考												
総人口（人）	<u>31,000</u>	海津市人口ビジョン <u>令和 7（2025）年</u> <u>30,423 人</u>												
13 頁 20 行	計画期間は、 <u>令和 8（2026）年 4 月 1 日から令和 13（2031）年 3 月 31 日までの 5 年間</u> とし、各年度における事業の進捗状況及び財政事情等を勘案しながら必要に応じ見直しを行います。	計画期間は、 <u>令和 4（2022）年 4 月 1 日から令和 8（2026）年 3 月 31 日までの 4 年間</u> とし、各年度における事業の進捗状況及び財政事情等を勘案しながら必要に応じ見直しを行います。												
15 頁 15 行	(削除)	● <u>令和 4（2022）年 4 月 1 日から市役所企画財政課内に移住定住サポートセンターを設置して、移住を検討している個人や世帯に対し、情報提供や相談をはじめたところであり、利用促進を図る必要があります。</u>												
15 頁 15 行	● <u>移住定住サポートセンターにおける相談件数は、増加傾向にあることから、より一層の情報発信を強化するとともに、サポート体制の充実を図る必要があります。</u>	(追加)												
15 頁 25 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>旧文化会館など、今なお残る 3 町合併の際にそれぞれ所有していた施設や跡地について、移住定住のため、公民連携による拠点整備や、賑わいづくりを目指した再整備の必要があります。</u></li> <li>● <u>市内唯一の岐阜県立海津明誠高等学校については、入学者が募集人数を下回る「定員割れ」が続いており、地域全体で魅力ある高校づくりを進める必要があります。</u></li> </ul>	(追加)												

16 頁 6 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>令和 4（2022）年 7 月 1 日から、にしみのライナーリレーバスの実証実験が始まり、ＪＲ名古屋駅と「お千代保稲荷」を結ぶ新たな移動ルートが誕生しました。今後は、このバス路線を最大限活用し、名古屋圏からの誘客促進を図る必要があります。</u></li> </ul>
16 頁 6 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内交流は、薩摩義士による宝暦治水を縁とした歴史的なつながりを持つ鹿児島県霧島市と姉妹都市関係にあり、お互いに公募による一般市民の姉妹都市訪問団を結成し、相互交流を図っている<u>ほか</u>、中高校生については、ホームステイによる相互訪問を行っていま<u>す</u>。また、山形県酒田市とは旧町名が同じ漢字表記の「平田町」（読み方は岐阜県「ひらたちょう」と山形県「ひらたまち」）であったことから、友好都市関係にあり、小学生の相互訪問を行っていま<u>す</u>。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内交流は、薩摩義士による宝暦治水を縁とした歴史的なつながりを持つ鹿児島県霧島市と姉妹都市関係にあり、お互いに公募による一般市民の姉妹都市訪問団を結成し、相互交流を図っていま<u>す</u>。中高校生については、ホームステイによる相互訪問を行っていま<u>したが、コロナ禍においては、オンラインによるリモート交流に留まっています</u>。また、山形県酒田市とは旧町名が同じ漢字表記の「平田町」（読み方は岐阜県「ひらたちょう」と山形県「ひらたまち」）であったことから、友好都市関係にあり、小学生の相互訪問を行っていま<u>したが、コロナ禍においては実施できていないため、今後、新しい交流のあり方の検討が必要です</u>。</li> </ul>
16 頁 11 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際交流は、昭和 63（1988）年に岐阜県と中国江西省が「友好県省」の提携をしており、そのつながりから本市とも友好関係にあります。中国江西省からの訪問団が岐阜県に訪問された際には、本市も行事などに参加して交流を図っています<u>。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際交流は、昭和 63（1988）年に岐阜県と中国江西省が「友好県省」の提携をしており、そのつながりから本市とも友好関係にあります。中国江西省からの訪問団が岐阜県に訪問された際には、本市も行事などに参加して交流を図っています<u>が、中国の経済成長により、海津市への外国人技術研修生が減ったことやコロナ禍もあり、近年は交流事業ができない状況にあります</u>。</li> </ul>
16 頁 14 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言葉の違いによるコミュニケーション不足や、文化・考え方の違いによる理解不足などにより、在住外国人と地域住民との間に壁が生じる場合もあり、<u>令和 6（2024）年には、6 か国語</u>による「くらしのガイドブック」を作成しました。在住外国人に、日本での生活習慣の指導や、生活に必要な日本語を身につけるための日本語学習などの支援を行う団体が 2 団体あり活動しています<u>。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言葉の違いによるコミュニケーション不足や、文化・考え方の違いによる理解不足などにより、在住外国人と地域住民との間に壁が生じる場合もあり、<u>令和 元（2019）年には、4 か国語</u>による「くらしのガイドブック」を作成しました。在住外国人に、日本での生活習慣の指導や、生活に必要な日本語を身につけるための日本語学習などの支援を行う団体が 2 団体あり活動しています<u>が、コロナ禍で、活動ができない状況にあり、在住外国人に対する日本生活の支援がで</u></li> </ul>

		<u>きていません。</u>
16 頁 28 行	(削除)	● <u>情報化社会においても、人と人が直接会って交流を図ることは重要ですが、コロナ禍の近年は地域間交流事業が実施できず、また、参加者も減少傾向にあり、ホテル宿泊型の交流やリモート交流など、新しい交流のあり方の検討が必要です。</u>
16 頁 32 行	● 本市の移住定住サポートセンターにおいて、移住を検討している個人や世帯に対する <u>情報発信や相談支援を強化していきます。</u>	● 本市の移住定住サポートセンターにおいて、移住を検討している個人や世帯に対する <u>各種情報提供や相談を充実していきます。</u>
17 頁 1 行	● <u>移住定住</u> を目的とした <u>住宅の</u> 宅地開発事業者 <u>や集合住宅を建設する事業者</u> を支援するほか、企業誘致や就業支援など、雇用創出拡大につながる事業を展開します。	● <u>移住者を受け入れるため、住宅建設</u> を目的とした_____宅地開発事業者_____を支援するほか、企業誘致や就業支援など、雇用創出拡大につながる事業を展開します。
17 頁 4 行	● <u>空家対策を促進するため、空家管理活用支援法人の指定により、民間法人が公的立場から活動しやすい環境を整備します。</u>	(追加)
17 頁 6 行	(削除)	● <u>まちの魅力の向上に資するため、旧平田庁舎跡地や周辺に、ホテル、ドローン事業者の誘致や子育て支援拠点の整備など再開発に取り組みます。</u>
17 頁 6 行	● <u>まちの賑わいを創出するとともに、地域の活性化を図るため、旧文化会館を解体し、新たなコミュニティ施設の整備を含めた旧南濃庁舎跡地との一体的な利活用を検討します。</u>	(追加)
17 頁 11 行	● <u>岐阜県立海津明誠高等学校の生徒数の増加に繋げるため、高校、地域と一体となり、高校の魅力化に取り組みます。</u>	(追加)
17 頁 21 行	● _____平日は都市部で暮らし、週末などの休みは余暇活動などをして本市で過ごす二地域居住の推進を図ります。	● <u>コロナ禍での新しい生活様式に沿った、</u> 平日は都市部で暮らし、週末などの休みは余暇活動などをして本市で過ごす二地域居住の推進を図ります。

17 頁 25 行	<ul style="list-style-type: none"><li>_____国の重要文化財である「早川家住宅」<u>を活用</u>した事業を実施するなど、_____魅力ある「<u>地域</u>づくり」に取り組み<u>ます。</u></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li><u>千代保稲荷神社参道を活用したイベントを開催するとともに、</u>国の重要文化財である「早川家住宅」<u>と連携</u>した事業を実施するなど、<u>千代保稲荷神社を核とした賑わいづくり、</u>魅力ある「<u>観光地</u>づくり」に取り組み、<u>にしみのライナーリレーバスを活用した名古屋圏からの誘客促進を図ります。</u></li></ul>																																
17 頁 27 行	<ul style="list-style-type: none"><li>「地域おこし協力隊」制度を活用して、農業振興・観光振興等の担い手育成<u>や保育園留学など、子どもと家族の暮らし体験を支援し、地域との接点を創出することで、関係人口の増加を図ります。</u></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>「地域おこし協力隊」制度を活用して、農業振興・観光振興等の担い手育成<u>等</u>を図ります。</li></ul>																																
17 頁 29 行	<ul style="list-style-type: none"><li><u>観光資源や地域資源を活用したアクティビティやサイクルツーリズムなどを推進し、関係人口の増加を図ります。</u></li><li><u>在住外国人に対する日本語教室や国際交流イベント開催の促進、日常生活における情報の多言語化、地域住民との交流事業などを通じ、多文化共生意識の醸成を図ります。</u></li></ul>	(追加)																																
18 頁	<table><tr><th>持続的発展 施策区分</th><th>事業名（施設名）</th><th>事業内容</th><th>事業主体</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</td><td rowspan="4">(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）</td><td>移住・定住</td><td>(略) (略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td>(削除) (削除)</td><td>(削除)</td></tr><tr><td><u>ハピマリ奨励金事業</u> 移住定住の促進を図るた</td><td><u>海津市</u></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）	移住・定住	(略) (略)	(略)	(削除) (削除)	(削除)	<u>ハピマリ奨励金事業</u> 移住定住の促進を図るた	<u>海津市</u>			<table><tr><th>持続的発展 施策区分</th><th>事業名（施設名）</th><th>事業内容</th><th>事業主体</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</td><td rowspan="4">(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）</td><td>移住・定住</td><td>(略) (略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td><u>結婚新生活支援事業</u> <u>新たに婚姻し、市内に居住する世帯（婚姻後1年以内）に対し、住居費及び引越費用の一部について補助金を交付する。</u></td><td><u>海津市</u></td></tr><tr><td>(追加) (追加)</td><td>(追加)</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）	移住・定住	(略) (略)	(略)	<u>結婚新生活支援事業</u> <u>新たに婚姻し、市内に居住する世帯（婚姻後1年以内）に対し、住居費及び引越費用の一部について補助金を交付する。</u>	<u>海津市</u>	(追加) (追加)	(追加)		
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																														
1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）	移住・定住	(略) (略)	(略)																														
		(削除) (削除)	(削除)																															
		<u>ハピマリ奨励金事業</u> 移住定住の促進を図るた	<u>海津市</u>																															
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																														
1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(4) 過疎地域持続的発展党別事業（ソフト事業）	移住・定住	(略) (略)	(略)																														
		<u>結婚新生活支援事業</u> <u>新たに婚姻し、市内に居住する世帯（婚姻後1年以内）に対し、住居費及び引越費用の一部について補助金を交付する。</u>	<u>海津市</u>																															
		(追加) (追加)	(追加)																															



			<u>めた一体的な利活用を検討するため、市民ワークショップや企業サウンディングを行い、基本構想を策定する。</u>							
19 頁	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
			<u>域学連携活動支援事業</u> 大学生、高校生の団体が実施する地域の課題解決、地域振興に資する調査・活動費用の一部を補助する。	<u>海津市</u>				(追加) (追加)	(追加)	
			<u>高校魅力化推進事業</u> 高校魅力化の専門家の伴走支援のもと、海津明誠高等学校の現状分析に基づき、地域性や将来のビジョンを踏まえた独自の魅力化・特色化の方向性、方策を定め、具体的な取組みを進める。	<u>海津市</u>				(追加) (追加)	(追加)	
			<u>高校生書店事業</u> 書店ゼロの解消を図るため、市内高校で学ぶ生徒が主体的に考え、学びながら、書店立上げに向けた取組みを行う。	<u>海津市</u>				(追加) (追加)	(追加)	
		地域間交流・人材育成	(略) (略)	(略)			地域間交流・人材育成	(略) (略)	(略)	

			地域おこし協力隊事業 都市地域から移住者を募集し、 <u>農業振興・観光振興等の担い手育成や、本市への移住に関心のある子育て世帯を対象に、「保育園留学」、「田舎暮らし体験」を行う。</u>	海津市	
			賑わいづくり事業 <u>地域資源を活用</u> した賑わいづくりのイベントを開催する。	海津市	
			<u>にしみのライナー運行事業</u>  にしみのライナー _____ _____ _____を運行する事業者 者に補助金等を交付し、支援を行う。	海津市	
			<u>名古屋圏アクセスバス運行実証実験事業</u> 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の <u>運行実証実験を行う。</u>	海津市	
			(略) (略)	(略)	
			地域おこし協力隊事業 都市地域から移住者を募集し、 <u>地域ブランドや観光資源、地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援、担い手確保等を行う。</u>	海津市	
			賑わいづくり事業 <u>千代保稲荷神社を核と</u> した賑わいづくりのイベントを開催する。	海津市	
			<u>にしみのライナーリレーバス実証実験運行</u> にしみのライナーに <u>接続するリレーバス（安ハスマートインター＝お千代保稲荷＝平田支所）の実証実験線</u> を運行する事業者 者に補助金等を交付し、支援を行う。	海津市	
			<u>名古屋圏アクセスバス実証実験計画策定事業</u> 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の <u>実証実験線の運行に係る実施計画を策定する。</u>	海津市	
			(略) (略)	(略)	

20 頁

	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
				(略) (略)	(略)	
				<u>多文化共生推進補助事業</u> <u>多文化共生社会づくりに資するため、市民団体等が実施する多文化共生推進のための取組みにかかる費用を補助する。</u>	<u>海津市</u>	
				<u>機械翻訳 I C T システム導入事業</u> <u>文書や発行物などの多言語翻訳を行うシステムを導入する。</u>	<u>海津市</u>	
			(削除)  (削除)	(削除)		

	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
				(略) (略)	(略)	
				(追加) (追加)	(追加)	
				(追加) (追加)	(追加)	
			<u>かいづ夢づくり協働事業補助金</u> <u>市民のアイデアやノウハウを公共的課題の解決や地域活性化に生かし、より良いまちづくりを目指すための補助金を交付する。</u>	<u>海津市</u>		

21 頁 10 行	<div>● <u>区画が狭く効率的に作業ができない畑地においては、担い手が少なく、耕作放棄地となることが懸念されています。</u></div>	(追加)
-----------	--	------



22 頁 8 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業統計調査によると、<u>令和 6（2024）年</u>現在、本市の製造業事業者数は <u>168 箇所</u>（従業員 4 人以上の事業所対象）、従業員数 <u>4,188 人</u>、製造品出荷額約 <u>1,434 億円</u>となっています。1 事業所当たりの平均従業員数は<u>約 25 人</u>で、小規模な事業所が多い状況です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業統計調査によると、<u>令和 2（2020）年</u>現在、本市の製造業事業者数は <u>157 箇所</u>（従業員 4 人以上の事業所対象）、従業員数 <u>4,110 人</u>、製造品出荷額約 <u>1,203 億円</u>となっています。1 事業所当たりの平均従業員数は<u>約 26 人</u>で、小規模な事業所が多い状況です。</li> </ul>
22 頁 22 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県観光入込客統計調査によると、本市の主な観光地への観光客数は、<u>令和 5（2023）年</u>、年間<u>約 370 万人</u>です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県観光入込客統計調査によると、本市の主な観光地への観光客数は、<u>令和 元（2019）年</u>、年間<u>約 412 万人</u>です。</li> </ul>
22 頁 24 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言等が発令され、令和 2（2020）年度の観光入込客数が著しく落ち込んだため、新しい生活様式を踏まえた観光施策を検討する必要があります。</u></li> </ul>
23 頁 5 行	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>耕作放棄地の解消、担い手確保のため、自動操作機能付トラクターやドローンなどを活用したスマート農業の導入等を支援します。</u></li> </ul>	(追加)
24 頁 12 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>旧平田庁舎跡地周辺の公共施設など、3 町合併の際にそれぞれ所有していた施設について、公民連携による拠点整備や、売却・賃貸等によって本市の新しい集客施設として再開発し、賑わいのあるまちづくりを推進します。</u></li> </ul>
24 頁 31 行	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>宿泊型の観光を充実させるため、宿泊施設の整備を推進します。</u></li> </ul>	(追加)

24 頁 32 行

●

観光ガイド・パンフレットの作成、イベントでの広報や地元メディアと連携したPR活動、特産品の販売促進など、観光協会などと連携した情報発信や\_\_\_\_\_ホームページによる観光情報の提供の強化により、集客力の向上と海津ブランドの構築を図ります。

25 頁

持続的発展  
施策区分

事業名（施設名）

事業内容

事業主体

備考

2産業の  
振興

(9)観光又はリ  
クリエーション

(略)  
(略)

海津温泉「宙舟の湯」運営・管理・改修事業  
計画的な長寿命化を図りながら補修・修繕・改修工事等の適正な管理を行う。

羽根谷だんだん公園キャンプ場運営・管理・改修事業  
計画的な長寿命化を図りながら補修・修繕・改修工事等の適正な管理を行う。

(略)  
(略)

観光拠点魅力向上事業  
千代保稲荷神社門前町など、市内観光地における環境整備を行う。

宿泊施設整備支援事業  
宿泊施設を開業する事業者に対して、整備費補助金を交付する。

海津市

海津市

(略)

海津市

海津市

●

観光ガイド・パンフレットの作成、イベントでの広報や地元メディアと連携したPR活動、特産品の販売促進など、観光協会などと連携した情報発信や、観光情報センター、ホームページによる観光情報の提供の強化により、集客力の向上と海津ブランドの構築を図ります。

			(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)		
26 頁	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	
		(10) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）					(10) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				
		第 1 次産業	(略) (略)	(略)			第 1 次産業	(略) (略)	(略)		
			<u>スマート農業支援事業</u> <u>農業の生産性の向上や省力化を図るため、スマート農機の導入を支援する。</u>	<u>海津市</u>					(追加) (追加)	(追加)	
			(略) (略)	(略)					(略) (略)	(略)	
			<u>U・I ターン就農奨励事業</u> <u>市内事業所への就職及び移住定住を促進することにより、農業法人及び農業者の安定的な人材確保を支援する。</u>	<u>海津市</u>					(追加) (追加)	(追加)	
		商工業・6 次産業化	(略) (略)	(略)			商工業・6 次産業化	(略) (略)	(略)		

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
			(略) (略)	(略)	
		観光	(略)  (略)	(略)	
			<u>周遊型観光促進事業</u> <u>市内宿泊施設に宿泊された方に対して、市内公共施設及び登録店舗で利用できる周遊観光クーポンを配布する。</u>	<u>海津市</u>	
		企業誘致	(略) (略)	(略)	

## (4) 産業振興促進事項

## (i) 産業振興促進区域及び同区域において振興すべき業種

産業振興促進区域	業種	計画期間	備考
海津市平田町全域	製造業・旅館業・農林水産物等販売業・情報サービス業等	令和 <u>8</u> 年 4 月 1 日～ 令和 <u>13</u> 年 3 月 31 日	

## (ii) 当該業種の振興を促進するために行う事業の内容

上記（2）その対策及び（3）事業計画 （令和 8 年度～令和 12 年度）のとお

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
			(略) (略)	(略)	
		観光	(略)  (略)	(略)	
			(追加) (追加)	(追加)	
		企業誘致	(略) (略)	(略)	

## (4) 産業振興促進事項

## (i) 産業振興促進区域及び同区域において振興すべき業種

産業振興促進区域	業種	計画期間	備考
海津市平田町全域	製造業・旅館業・農林水産物等販売業・情報サービス業等	令和 <u>4</u> 年 4 月 1 日～ 令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日	

## (ii) 当該業種の振興を促進するために行う事業の内容

上記（2）その対策及び（3）事業計画 （令和 4 年度～令和 7 年度のとお

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
3 地域に おける情報 化	(1) 電気通信施設等情報化のための施設			
	(略)	(略) (略)	(略)	
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業(ソフト事業)			
	その他	(略) (略)	(略)	
		<u>D X 推進アドバイザー事業</u> <u>D X 推進アドバイザーを配置し、職員研修や市役所業務の効率化のためのヒアリング等を行う。</u>	<u>海津市</u>	
		<u>地域デジタルポイント事業</u> <u>地域に貢献する活動に対し、デジタルポイントを付与する制度を導入する。</u>	<u>海津市</u>	
		<u>スマートフォン購入補助事業</u> <u>高齢者がスマートフォンを活用し、必要な情報の入手や手続きが行えるよう高齢者を対象にスマートフォン購入費用の一部を助成する。</u>	<u>海津市</u>	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
3 地域に おける情報 化	(1) 電気通信施設等情報化のための施設			
	(略)	(略) (略)	(略)	
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業(ソフト事業)			
	その他	(略) (略)	(略)	
		(追加)	(追加)	
		(追加)	(追加)	
		(追加)	(追加)	
		(追加)	(追加)	

30 頁 5 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広域的にみると東西の連絡道路が不足しており、東海大橋、長良川大橋や<u>福東大橋</u>などが混雑するため、<u>関係市町</u>と連携し、新架橋（仮称）愛津大橋や（仮称）<u>新養老大橋</u>の整備を要望していく必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広域的にみると東西の連絡道路が不足しており、東海大橋、長良川大橋 _____ などが混雑するため、<u>愛西市など</u>関係市町と連携し、新架橋（仮称）愛津大橋 _____ の整備を要望していく必要があります。</li> </ul>
30 頁 8 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 未整備箇所における道路拡幅や歩道新設などの整備が急がれるとともに、老朽化が進行しつつある橋梁の長寿命化、<u>集約・撤去</u>や架け替えの検討も必要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 未整備箇所における道路拡幅や歩道新設などの整備が急がれるとともに、老朽化が進行しつつある橋梁の長寿命化 _____ や架け替えの検討も必要です。</li> </ul>
30 頁 20 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>今後予定されている</u>東海環状自動車道の全線開通と、地域産業の強化や観光誘客などの効果が期待される（仮称）海津スマートインターチェンジの供用開始を予定しており開通後は、インターチェンジからの交通量増加が見込まれるため、これに対応したアクセス道路の整備を推進する必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>令和 8（2026）年度に、</u>東海環状自動車道の全線開通と、地域産業の強化や観光誘客などの効果が期待される（仮称）海津スマートインターチェンジの供用開始を予定しており、開通後は、インターチェンジからの交通量増加が見込まれるため、これに対応したアクセス道路の整備を推進する必要があります。</li> </ul>
30 頁 29 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 混雑度の高い東海大橋、長良川大橋や<u>福東大橋</u>などの渋滞緩和や市内への交通を円滑に処理するため、新架橋（仮称）愛津大橋や（仮称）<u>新養老大橋</u>の整備促進を「木曽川・長良川新架橋促進協議会」や「<u>新養老大橋（仮称）架橋建設促進期成同盟会</u>」を通じて各県に要望していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 混雑度の高い東海大橋、長良川大橋 _____ などの渋滞緩和や市内への交通を円滑に処理するため、新架橋（仮称）愛津大橋 _____ の整備促進を「木曽川・長良川新架橋促進協議会」 _____ を通じて各県に要望していきます。</li> </ul>
31 頁 5 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民のニーズや観光客に配慮し<u>て、</u>コミュニティバスやデマンド交通を運行し、高齢者や学生、自動車を運転できない交通弱者<u>の移動手段を確保します。また、タクシー利用の支援、</u>観光振興ともタイアップした公共交通網の確保と維持に取り組めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民のニーズや観光客に配慮し<u>た</u>コミュニティバスやデマンド交通を運行し、高齢者や学生、自動車を運転できない交通弱者<u>などの移動手段とするほか、</u>観光振興ともタイアップした公共交通網の確保と維持に取り組めます。</li> </ul>
31 頁 8 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 名古屋圏や近隣都市との連携の強化を図り、他県へのバスの乗り入れを視野に入れた路線の再構築を<u>図ります。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 名古屋圏や近隣都市との連携の強化を図り、他県へのバスの乗り入れを視野に入れた路線の再構築を<u>検討します。</u></li> </ul>
31 頁 10 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>養老鉄道やコミュニティバスなど公共交通の利用促進を図るため、バスターミナルの整備の検討を行うほか、イベントの実施など利用機会の創出に取り組めます。</u></li> </ul>	<p>（追加）</p>

31 頁 13 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>東海環状自動車道の全線開通に向け</u>、(仮称) 海津スマートインターチェンジの整備を推進します。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>令和 8 (2026) 年度に供用開始予定の</u> (仮称) 海津スマートインターチェンジの整備を推進します。</li> </ul>				
32 頁	持続的発展 施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考
		(5) <u>鉄道施設等</u>					(追加)			
		<u>鉄道施設</u> <u>鉄道車両</u>	<u>養老鉄道運行支援事業</u> <u>鉄道設備に係る鉄道再構築事業に対する沿線市町による協調補助金を交付する。</u>	<u>養老鉄道</u> <u>海津市</u>			(追加)	(追加) (追加)	(追加)	
		(6) 自動車等					(6) 自動車等			
		(略)	(略) (略)	(略)			(略)	(略) (略)	(略)	
		(9) 過疎地域持続的発展党別事業 (ソフト事業)					(9) 過疎地域持続的発展党別事業 (ソフト事業)			
		公共交通	(略) (略)	(略)			公共交通	(略) (略)	(略)	
			<u>にしみのライナー運行事業</u> (再掲) にしみのライナー _____ _____ _____を運行する事業者 に補助金等を交付し、 支援を行う。	海津市				<u>にしみのライナーリレーバス実証実験運行</u> (再掲) にしみのライナーに <u>接続</u> するリレーバス (安ハス スマートインター＝お千代 保稲荷＝平田支所) の <u>実証実験線</u> を運行する事業者 に補助金等を交付し、 支援を行う。	海津市	

			名古屋圏アクセスバス <u>運行実証実験事業</u> （再掲） 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の <u>運行実証実験を行う。</u>	海津市					名古屋圏アクセスバス <u>実証実験計画策定事業</u> （再掲） 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の <u>実証実験線の運行に係る実施計画を策定する。</u>	海津市	
			(削除) (削除)	(削除)					<u>養老鉄道運行支援事業</u> <u>鉄道設備に係る鉄道再構築事業に対する沿線市町による協調補助金を交付する。</u>	<u>養老鉄道</u> <u>海津市</u>	
			<u>かいづっこコミュバスパスポート事業</u> <u>市内の小中学生を対象に、夏休み期間中にコミュニティバス・デマンドバスを無料で利用できるパスポートを配布する。</u>	<u>海津市</u>					(追加)  (追加)	(追加)	
			<u>養老鉄道利用促進補助事業</u> <u>養老鉄道沿線で利用者増に繋がるイベントを実施する団体に対し、イベントの実施に要する費用を補助する。</u>	<u>海津市</u>					(追加) (追加)	(追加)	
			<u>タクシー助成事業</u> <u>高齢者のドア to ドアの移動手段を確保するため、市内でタクシーを利用した際にタクシー代金の助成を行う。</u>	<u>海津市</u>					(追加) (追加)	(追加)	



33 頁 4 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>上下水道事業はさらなる経営の効率化を目指し、上水道事業会計については、令和 6（2024）年度に経営戦略の見直しを行い、下水道事業会計については、令和 7（2025）年度に経営戦略の見直しを行いました。</u></li> <li>● <u>今後の経営環境は、人口減少等に伴う使用料収入の減少等や、資産の老朽化に伴う更新時期の到来により厳しさを増していくと予想されます。</u></li> <li>● <u>上下水道は住民の日常生活に欠くことの出来ない重要なサービスであり、経営状態や財政状況を明確化し、事業を安定的に維持していく必要があります。</u></li> </ul>	(追加)
33 頁 14 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>上水道普及率は、令和 5（2023）年度現在 97.1%で、給水体制は、ほぼ整備された状況にあります。浄水場などの基幹的施設は更新時期を迎えているため、配水管の漏水対策とともに、計画的な更新が急務となっています。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>上水道は、海津、平田、南濃の 3 系統で給水されており、令和 3（2021）年度現在の</u>上水道普及率は<u>97.1%で、給水体制は、ほぼ整備された状況にあります。浄水場などの基幹的施設は更新時期を迎えているため、配水管の漏水対策とともに、計画的な更新が急務となっています。</u></li> </ul>
33 頁 22 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>下水道、農業集落排水、浄化槽を合わせた污水处理人口普及率は、令和 5（2023）年度末現在 95.4%となっております。地域特性に適した効率的な污水处理施設の整備が必要です。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>令和 3（2021）年度末現在の</u>下水道、農業集落排水、浄化槽を合わせた污水处理人口普及率は、<u>93.0%となっております。地域特性に適した効率的な污水处理施設の整備が必要です。</u></li> </ul>
33 頁 24 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>下水道事業は、令和 2（2020）年度に公営企業会計へ移行し、令和 3（2021）年度に経営戦略の見直しを行っており、今後は、経営状態や財政状況を明確化し、安定した経営基盤を確保していく必要があります。</u></li> </ul>
35 頁 1 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>年間約 3,000 件の緊急通報を受ける消防緊急通報指令施設については、今後も引き続き利用するためには更新が必要です。</u></li> <li>● <u>消防庁舎は昭和 48 年度に建設され、老朽化が進んでいます。平成 22 年度に耐震工事を行っていますが、毎年の修繕箇所が増えていることや消防車両の大型化が進んでいることから、消防庁舎の再整備が必要です。</u></li> </ul>	(追加)

35 頁 7 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公営住宅は、市営住宅と定住促進住宅を合わせ、市内 5 箇所の<u>計 166 戸</u>管理しています。公営住宅の団地を適正に維持管理していくとともに、耐用年数が近づく団地については、長寿命化や統廃合を計画的に行うことが必要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公営住宅は、市営住宅と定住促進住宅を合わせ、市内 5 箇所の<u>計 186 戸</u>管理しています。公営住宅の団地を適正に維持管理していくとともに、耐用年数が近づく団地については、長寿命化や統廃合を計画的に行うことが必要です。</li> </ul>
35 頁 14 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 都市公園は、近隣公園が 1 箇所（平田公園）、街区公園 17 箇所、都市緑地 1 箇所（<u>長良川</u>リバーサイドプラザ）の計 19 箇所の公園が整備されており、この他、自然公園 3 箇所、農村公園・広場など 9 箇所及び区や自治会で管理しているちびっ子広場 <u>51 箇所</u>が整備されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 都市公園は、近隣公園が 1 箇所（平田公園）、街区公園 17 箇所、都市緑地 1 箇所（<u>平田</u>リバーサイドプラザ）の計 19 箇所の公園が整備されており、この他、自然公園 3 箇所、農村公園・広場など 9 箇所及び区や自治会で管理しているちびっ子広場 <u>56 箇所</u>が整備されています。</li> </ul>
35 頁 24 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>適切な管理がされていない空き家については、老朽化による倒壊や瓦等の落下など地域住民の安全・安心な生活環境に影響を及ぼす恐れがあるため、対策が必要です。</u></li> </ul>
35 頁 32 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄水場、配水池、主要管路などの基幹施設における機器や建物の修繕、長寿命化、計画的な更新 _____ を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄水場、配水池、主要管路などの基幹施設における機器や建物の修繕、長寿命化、計画的な更新 <u>及び耐震化</u>を推進します。</li> </ul>
36 頁 1 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>「上下水道耐震化計画」に基づき、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要となる上下水道システムの急所施設や避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、上下水道一体で耐震化を推進します。</u></li> </ul>	(追加)
36 頁 5 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漏水箇所の把握と早期修繕 _____ により有収率の向上を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漏水箇所の把握と早期修繕、<u>配水ブロックの見直しなど</u>により有収率の向上を図ります。</li> </ul>
36 頁 8 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漏水多発地点等の老朽水道管の布設替 <u>に併せて、耐震化を推進します。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漏水多発地点等の老朽水道管の布設替 <u>を計画的に実施します。</u></li> </ul>
36 頁 21 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみ排出量の<u>約 76%</u>を占める燃やせるごみの減量化を図るため、生ごみの軽量化・<u>廃食用油の再資源化</u>・食品ロスの削減の啓発など、ごみの減量化につなげます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみ排出量の<u>約 84%</u>を占める燃やせるごみの減量化を図るため、生ごみの軽量化 _____ ・食品ロスの削減の啓発など、ごみの減量化につなげます。</li> </ul>

37 頁 34 行	<ul style="list-style-type: none"><li>● <u>緊急通報の対応を支障なく行うため、最新技術を活用した消防緊急通報指令施設の更新を進めます。</u></li><li>● <u>災害時の拠点となる消防庁舎について、機能強化を図るため、消防庁舎の再整備を進めます。</u></li></ul>	(追加)																																								
38 頁 9 行	<ul style="list-style-type: none"><li>● <u>都市公園等を活用した賑わい創出のため、多くの参加者や今後の施設活用促進が見込まれるイベントの実施団体等を支援します。</u></li></ul>	(追加)																																								
38 頁 14 行	(削除)	<ul style="list-style-type: none"><li>● <u>空き家の増加によりもたらされる諸問題に対応するため、「空家等対策計画」に基づき、倒壊のおそれのある空き家を特定空家等に指定し、家屋の除却費用に対する補助金を創設することで、空き家の増加を抑制し、生活環境や景観の維持を図ります。</u></li></ul>																																								
38 頁	<table><tr><td>持続的発展 施策区分</td><td>事業名（施設名）</td><td>事業内容</td><td>事業主体</td><td>備考</td></tr><tr><td rowspan="4">5 生活環境の整備</td><td>(1) 水道施設</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">上水道</td><td>施設整備事業 水道施設の更新及び耐震化を行う。</td><td>海津市</td><td></td></tr><tr><td>配水管布設替事業 老朽管及び漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化に併せて耐震化を行う。</td><td>海津市</td><td></td></tr><tr><td>(削除) (削除)</td><td>(削除)</td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	5 生活環境の整備	(1) 水道施設				上水道	施設整備事業 水道施設の更新及び耐震化を行う。	海津市		配水管布設替事業 老朽管及び漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化に併せて耐震化を行う。	海津市		(削除) (削除)	(削除)		<table><tr><td>持続的発展 施策区分</td><td>事業名（施設名）</td><td>事業内容</td><td>事業主体</td><td>備考</td></tr><tr><td rowspan="4">5 生活環境の整備</td><td>(1) 水道施設</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">上水道</td><td>水道施設更新事業 水道施設の更新_____を行う。</td><td>海津市</td><td></td></tr><tr><td>配水管布設替事業 _____漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化を行う。</td><td>海津市</td><td></td></tr><tr><td>重要給水施設配水管事業 重要給水施設配水管の耐震化を行う。</td><td>海津市</td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	5 生活環境の整備	(1) 水道施設				上水道	水道施設更新事業 水道施設の更新_____を行う。	海津市		配水管布設替事業 _____漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化を行う。	海津市		重要給水施設配水管事業 重要給水施設配水管の耐震化を行う。	海津市	
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																																						
5 生活環境の整備	(1) 水道施設																																									
	上水道	施設整備事業 水道施設の更新及び耐震化を行う。	海津市																																							
		配水管布設替事業 老朽管及び漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化に併せて耐震化を行う。	海津市																																							
		(削除) (削除)	(削除)																																							
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																																						
5 生活環境の整備	(1) 水道施設																																									
	上水道	水道施設更新事業 水道施設の更新_____を行う。	海津市																																							
		配水管布設替事業 _____漏水多発地点等の配水管布設替及び耐震化を行う。	海津市																																							
		重要給水施設配水管事業 重要給水施設配水管の耐震化を行う。	海津市																																							

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
	(削除)			
	(削除)	(削除) (削除)	(削除)	
	(略)	(略) (略)	(略)	
	(5) 消防施設	(略) (略)	(略)	
		<u>消防緊急通報指令施設更新事業</u> <u>緊急通報の対応を迅速に行うため、消防緊急通報指令施設の更新を行う。</u>	<u>海津市</u>	
		<u>消防庁舎再整備事業</u> <u>災害時の災害拠点となる消防庁舎の再整備を行う。</u>	<u>海津市</u>	
	(7) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	環境	浄化槽設置等事業補助金 合併処理浄化槽設置に対する経費又は <u>単独処理浄化槽</u> を廃止し公共下水道に接続する経費	海津市	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
	(3) <u>産業物処理施設</u>			
	<u>その他</u>	<u>産業物収集運搬車両（ごみ収集車両）</u> <u>平田地域のごみ収集車両の老朽化に伴い車両の更新を行う。</u>	<u>海津市</u>	
	(略)	(略) (略)	(略)	
	(5) 消防施設	(略) (略)	(略)	
		(追加) (追加)	(追加)	
		(追加) (追加)	(追加)	
	(7) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	環境	浄化槽設置等事業補助金 合併処理浄化槽設置に対する経費又は <u>合併処理浄化槽</u> を廃止し公共下水道に接続する経費	海津市	

			に対し補助金を交付する。						に対し補助金を交付する。		
		(略)	(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)		

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
	(削除)	(削除) (削除)	(削除)	
	防災・防犯	(略) (略)	(略)	
	その他	(略) (略)	(略)	
		<u>耐震シェルター・防災ベッド設置補助事業</u>	<u>海津市</u>	
		<u>耐震シェルター、防災ベッドの設置に対し補助金を交付する。</u>		
		<u>公園施設利用促進事業</u> <u>賑わい創出のため、公園施設活用促進が見込まれるイベントを実施する団体等を支援する。</u>	<u>海津市</u>	
	(8) その他	公園管理・ <u>改修</u> 事業 地域の憩いの場となる公園の維持管理・ <u>改修</u> を行う。	海津市	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
	<u>危険施設撤去</u>	<u>空き家対策事業</u> <u>特定空家等の所有者に対し、除却に係る費用の一部について補助金を交付する。</u>	<u>海津市</u> <u>空き家所有者</u>	
	防災・防犯	(略) (略)	(略)	
	その他	(略) (略)	(略)	
		(追加)	(追加)	
		(追加)	(追加)	
		(追加) (追加)	(追加)	
	(8) その他	公園管理_____事業 地域の憩いの場となる公園の維持管理_____を行う。	海津市	

41 頁 18 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭（児童扶養手当受給資格者）は、<u>令和 7（2025）年</u> 4 月現在、母子家庭は <u>165 世帯</u>、父子家庭は <u>8 世帯</u> で、近年は減少しつつありますが、家事や育児、就労すべてのことを一人に対応せざるを得ないため、育児について一般家庭以上に支援が必要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭（児童扶養手当受給資格者）は、<u>令和 4（2022）年</u> 4 月現在、母子家庭は <u>164 世帯</u>、父子家庭は <u>17 世帯</u> で、近年は減少しつつありますが、家事や育児、就労すべてのことを一人に対応せざるを得ないため、育児について一般家庭以上に支援が必要です。</li> </ul>
41 頁 29 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の 65 歳以上の高齢者人口は、<u>令和 6（2024）年</u> 4 月 1 日現在 <u>11,526 人</u>、高齢化率は <u>36.2%</u> で増加傾向にあり、要介護認定者数も年々増加しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の 65 歳以上の高齢者人口は、<u>令和 4（2022）年</u> 4 月 1 日現在 <u>11,402 人</u>、高齢化率は <u>34.2%</u> で増加傾向にあり、要介護認定者数も年々増加しています。</li> </ul>
42 頁 1 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護者を支える 40 歳から 64 歳の人口は減少しており、 _____ _____ _____ いづれ介護サービスの需要に対応しきれなくなるのが懸念されます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護者を支える 40 歳から 64 歳の人口は減少しており、<u>要介護者 1 人を平成 20（2008）年度では約 10 人で支えていたものが、令和 3（2021）年度には約 8 人で支えている状況になっており、</u>いづれ介護サービスの需要に対応しきれなくなるのが懸念されます。</li> </ul>
43 頁 1 行	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>令和 2（2020）年～令和 6（2024）年</u>の自殺者数は<u>毎年 4～11 人</u>で推移し、若年層（思春期・青年期）については、毎年 1～2 人の自殺者があり<u>ます。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>平成 29（2017）年～令和 3（2021）年</u>の自殺者数は<u>毎年 4～10 人</u>で推移し、若年層（思春期・青年期）については、毎年 1～2 人の自殺者があり、<u>高止まりの状態が続いています。</u></li> </ul>
43 頁 3 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策の推進には、地域で市民自らが気がかりな人に気づき、声をかけ、話を聴いて、専門機関などにつなぐことができるゲートキーパー（いのちの門番）の養成が必要です。<u>市民一人ひとりがゲートキーパーの意識を持ち、社会全体で取り組むことが求められます。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自殺対策の推進には、地域で市民自らが気がかりな人に気づき、声をかけ、話を聴いて、専門機関などにつなぐことができるゲートキーパー（いのちの門番）の養成が必要です。<u>ゲートキーパーがボランティアとして地域で活躍できる地域づくりも</u>求められます。</li> </ul>
43 頁 17 行	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な育成環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形で支援を強化します。</u></li> </ul>	（追加）

43 頁 23 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>子育て支援拠点施設「海津市こども未来館 ZūTTo」は、「安心して過ごせる親子の居場所」をコンセプトとし、オープンしました。施設内では、子どもの成長に必要な「遊び」と「学び」を提供する場として設置された体験型遊具や「こども図書館」を活用し、子育て中の保護者が悩みや不安を気軽に相談したり、安心して気軽に「交流」できる場を提供します。</u></li> </ul>	(追加)
43 頁 23 行	<u>(削除)</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>平田総合福祉会館「やすらぎ会館」を、子育て支援の拠点となる施設「(仮称)海津市こども未来館」としてリニューアルし、さらに子ども向け図書館を設置するほか、女性の就労支援、女性人材の育成等に取り組みます。また、「(仮称)海津市こども未来館」の備えるべき機能など、設計の前提となる整備方針や諸条件等を整理するため、基本計画を策定し、これに基づいた施設改修、設備の整備等の各工事の基本設計及び実施設計を一体的に行い、リニューアル工事を行います。</u></li> </ul>
43 頁 31 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療費助成制度の対象を高校生<u>年</u>代まで拡充し、子育て家庭の経済的負担の軽減を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療費助成制度の対象を高校生<u>世</u>代まで拡充し、子育て家庭の経済的負担の軽減を行います。</li> </ul>
44 頁 18 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ひとり暮らしの高齢者に対しては、民生委員・児童委員の協力を得ながら、見守りサービス _____ の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ひとり暮らしの高齢者に対しては、民生委員・児童委員の協力を得ながら、見守りサービス<u>や緊急通報システム</u>の充実を図ります。</li> </ul>



持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
6 子育て 環境の確 保、高齢者 等の保健及 び福祉の向 上及び増進	(1) 児童福祉施設			
	児童館（こども館）	(削除)	(削除)	
		(削除)		
		<u>海津市こども未来館 ZūTTo 改修事業</u> <u>海津市こども未来館 ZūTTo の施設運営の維持管理に関する修繕、更新、改修、工事、及びこれらを実施するための調査、設計、監理委託を実施する。</u>	海津市	
	(2) 認定こども園	(削除)	(削除)	
		(削除)		

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
6 子育て 環境の確 保、高齢者 等の保健及 び福祉の向 上及び増進	(1) 児童福祉施設			
	児童館（こども館）	<u>(仮称) 海津市こども未来館基本計画、基本設計及び実施設計業務委託事業</u> <u>平田総合福祉会館「やすらぎ会館」を改修し、(仮称) 海津市こども未来館を整備するにあたり、備えるべき機能など、設計の前提となる整備方針や諸条件等を整理した基本計画、これに基づく施設改修、設備の整備に係る各工事の基本設計、実施設計の業務をプロポーザルにより業者選定し、業務委託する。</u>	海津市	
		<u>(仮称) 海津市こども未来館整備事業</u> <u>(仮称) 海津市こども未来館基本計画、基本設計及び実施設計に基づき施設の整備(既存施設の改修等)を行う。</u>	海津市	
	(2) 認定こども園	<u>今尾コスモスこども園施設整備補助事業</u> <u>令和5年4月の公私連携保育所型認定こども園の開園に向け、事業主</u>	<u>社会福祉法人</u> <u>真人舎</u>	

								<u>体である社会福祉法人 真人舎に対し、旧生涯学 習センター施設を認定 こども園に改修する費 用の補助金を交付する。</u>		
			<u>公立認定こども園運営管 理事業</u>	<u>海津市</u>			(追加)	(追加)		
			<u>公立認定こども園の施 設運営の維持管理に関 する修繕、更新、改修、 工事、及びこれらを実施 するための調査、設計、 監理委託を実施する。</u>				(追加)			
			<u>公立認定こども園保育 I C T 導入事業</u>	<u>海津市</u>			(追加)	(追加)		
			<u>公立認定こども園にお ける業務の I C T 化を 推進することにより、保 育士等の業務負担の軽 減を図り、保育士等が働 きやすい環境を整備す る。</u>				(追加)			
		(3) 高齢者福祉施設					(3) 高齢者福祉施設			
		その他	ゆとりの森 <u>維持管理</u> 事業 <u>「ゆとりの森」の改修、 維持管理、修繕等を行 う。</u>	<u>海津市</u>			その他	ゆとりの森 <u>改修</u> 事業 <u>やすらぎ会館の廃止に 伴い、機能統合を行う 「ゆとりの森」を改修 し、平田町の高齢者福祉 サービスを実施する。</u>	<u>海津市</u>	
			ひまわり <u>維持管理</u> 事業 ひまわり <u>の改修、維 持管理、修繕等を行う。</u>	(略)				ひまわり <u>会館</u> 維持管理事業 ひまわり <u>会館</u> の改修、維 持管理、修繕等を行う。	<u>海津市</u>	
			(削除)	(削除)				<u>平田総合福祉会館「やすら ぎ会館」アスベスト対策事</u>	<u>海津市</u>	

			(削除)					業 <u>平田総合福祉会館「やすらぎ会館」を（仮称）海津市こども未来館に整備するにあたり、アスベスト対策として除去のための設計及び工事を実施する。</u>			
		(8) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）						(8) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		児童福祉	<u>海津市こども未来館 ZuTTo 運営事業</u> <u>海津市こども未来館 ZuTTo の ZuTTomo サポーターズの人材育成支援等を含めた各種イベント企画や交流の場所の提供および運営を行う。</u>	海津市				<u>（仮称）海津市こども未来館運営事業</u> <u>（仮称）海津市こども未来館のイベント企画等の運営に係る事業者の選定と令和6年度からと運営を行う。</u>	海津市		
			(削除)	(削除)					<u>今尾認定こども園、秋桜こども園（旧西島保育園）園舎解体工事設計委託業務</u> <u>今尾認定こども園と秋桜こども園の統合により、これまでの両園の園舎が不要となることから、園舎解体にあたって解体工事の設計を委託する。</u>	海津市	
			(削除)	(削除)					<u>今尾認定こども園、秋桜こども園（旧西島保育園）園舎解体工事</u> <u>今尾認定こども園と秋桜こども園の統合により、これ</u>	海津市	

									<u>までの両園の園舎が不要となるため、園舎の解体工事を行う。</u>		
			公立認定こども園運営管理事業 市内において、幼保連携型認定こども園（ <u>公立2園</u> ）を運営し、幼児教育・保育の提供を行う。	海津市					公立認定こども園運営管理事業 市内において、幼保連携型認定こども園（ <u>公立3園</u> ）を運営し、幼児教育・保育の提供を行う。	海津市	
			<u>医療的ケア児保育支援事業</u>	<u>海津市</u>					(追加) (追加)	(追加)	
			<u>医療的ケアを必要とする児童が認定こども園の利用を希望する場合には、受入れが可能となるよう認定こども園の体制整備や、安定・継続した医療的ケア児への支援体制の構築のためにかかる費用を補助する。</u>						(追加)		

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
			(略) (略)	(略)	
			<u>乳児等通園支援事業</u> 全てのこどもの育ちを 応援し、こどもの良質な 成育環境を整備すると ともに、全ての子育て家 庭に対して、多様な働き 方やライフスタイルに かかわらない形での支 援を強化するため、月一 定時間までの利用可能 枠の中で、就労要件を問 わず時間単位等で柔軟 に利用できる新たな通 園給付を実施する。	海津市	
			(略) (略)	(略)	
			<u>婚活・恋活支援事業</u> 地域社会の活性化や人 口減少の抑制、結婚に対 する意識を高めるため、 婚活イベントを開催し、 市内外の若者への出会 いの場を提供する。	海津市	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
			(略) (略)	(略)	
			(追加) (追加)	(追加)	
			(略) (略)	(略)	
			(追加) (追加)	(追加)	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考
			<u>かいづっこハピハピ給付事業</u> 子育て世帯への経済的負担を軽減することを目的に、市内に住所を有する新生児の親に給付金を支給する。	海津市					(追加)  (追加)	(追加)	
			<u>高等学校就学準備等支援事業</u> 中学校卒業後の進学などに要する費用を支援し、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、 <u>中学 3 年生の保護者に対し、支援金を支給する。</u>	海津市					(追加)  (追加)	(追加)	
			<u>高校生等通学費用補助事業</u> 高等学校等に通学する生徒に係る保護者の経済的負担の軽減を図り、もって市内における定住の促進及び公共交通機関の維持に資することを目的に、高等学校等の通学定期券の購入費用の一部に対し、補助金を交付する。	海津市					(追加)  (追加)	(追加)	
			高校生 <u>年代</u> 医療費無償化事業 高校生 <u>年代</u> の入院・通院	海津市					高校生 <u>世代</u> 医療費無償化事業 高校生 <u>世代</u> の入院・通院	海津市	

			に係る医療費のうち、保険適用分の自己負担額を助成する。						に係る医療費のうち、保険適用分の自己負担額を助成する。		
		高齢者・障がい者福祉	福祉有償運送事業 移動が困難な人に対し買い物や通院の送迎を行う。	NPO法人 <u>つながりサポート</u> <u>トボカボ</u> <u>か</u>				高齢者・障がい者福祉	福祉有償運送事業 移動が困難な人に対し買い物や通院の送迎を行う。	NPO法人 <u>まごの手クラブ</u>	
			生活支援事業 買い物支援や家事援助を行う。	NPO法人 <u>つながりサポート</u> <u>トボカボ</u> <u>か</u> 地域社会福祉協議会					生活支援事業 買い物支援や家事援助を行う。	NPO法人 <u>まごの手クラブ</u> 地域社会福祉協議会	
			(略) (略)	(略)					(略) (略)	(略)	
			介護予防事業 出前型・公募型があり、運動機能や口腔・栄養、 <u>認知症</u> について予防教室を開催する。						介護予防事業 出前型・公募型があり、運動機能や口腔・栄養、 <u>認知症</u> について予防教室を開催する。	海津市	
			(略) (略)	(略)					(略) (略)	(略)	
			重度心身障害者、乳幼児等、母子、父子に対する医療費助成事業 重い障がいのある人や、母子・父子家庭などのひとり親家庭、高校生 <u>年代</u>	海津市					重度心身障害者、乳幼児等、母子、父子に対する医療費助成事業 重い障がいのある人や、母子・父子家庭などのひとり親家庭、高校生 <u>世代</u>	海津市	

			までの子どもに対して、 保険適用分の自己負担 額を助成する。					までの子どもに対して、 保険適用分の自己負担 額を助成する。		
49 頁	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備 考	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備 考
		(略)	(略) (略)	(略)			(略)	(略) (略)	(略)	
		その他	(略) (略)	(略)			その他	(略) (略)	(略)	
			予防接種事業 予防接種_____に対する費 用の一部を助成する。	海津市				予防接種事業 予防接種の実施及び任 意予防接種に対する費 用の一部を助成する。	海津市	
			妊活検査費助成事業 国内の医療機関におい て受けた妊活検査にか かった費用の一部を助 成する。	海津市				(追加) (追加)	(追加)	
			不妊治療費助成事業 不妊治療、 <u>不育症検査・治療</u> を受けている 夫婦に対し、 <u>検査・治療</u> に要する費用を助成 する。_____ _____ _____ _____	岐阜県 海津市				不妊治療費助成事業 不妊治療_____を受けている 夫婦に対し、_____治 療に要する費用を助成 する。 <u>令和4年4月か ら不妊治療の保険適用 が開始。令和4年度は 経過措置として助成す る。</u>	岐阜県 海津市	



			<p><u>妊娠判定検査費助成事業</u></p> <p><u>妊娠届を提出した妊婦に対し、妊娠確定するまでに受診した費用の一部を助成する</u></p>	<u>海津市</u>				(追加)	(追加)	
			<p><u>おむつの配布を通じた育児支援事業</u></p> <p><u>おむつなどの育児用品の配布を通じて、経済的負担の軽減と親子の見守り支援の充実を図る。</u></p>	<u>海津市</u>				(追加)	(追加)	
			(略)	(略)				(略)	(略)	
		(9) その他	<p><u>子育て支援センターかいづ運営管理事業</u></p> <p><u>子育て支援センターかいづの施設運営の維持管理に関する修繕、更新、改修、工事、及びこれらを実施するための調査、設計、監理委託を実施する。</u></p>	<u>海津市</u>			(追加)	(追加)	(追加)	
52 頁 6 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市の児童・生徒数は、<u>令和 6（2024）年 5 月 1 日現在</u>、それぞれ <u>1,186 人</u>、<u>763 人</u>とともに減少傾向にあります。近年の出生率低下により、今後も児童・生徒数の減少が懸念されることを考え、施設の適正配置について引き続き検討していく必要があります。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市の児童・生徒数は、<u>令和 4（2022）年 4 月 1 日現在</u>、それぞれ <u>1,372 人</u>、<u>802 人</u>とともに減少傾向にあります。近年の出生率低下により、今後も児童・生徒数の減少が懸念されることを考え、施設の適正配置について引き続き検討していく必要があります。</li> </ul>				
52 頁 14 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後、<u>施設の適正配置</u>を見据え、地域資源を活かしたふろさと学習や、災害に適切に対応するための防災教育などの地域を学ぶ体験活動を拡充していくことが求められています。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後、<u>小学校統合</u>を見据え、地域資源を活かしたふろさと学習や、災害に適切に対応するための防災教育などの地域を学ぶ体験活動を拡充していくことが求められています。</li> </ul>				

52 頁 22 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化センター_____、みかげの森、働く女性の家などを会場として、数多くの講座を実施しています。講座の開催にあたっては、今後、_____多様で高度化した生涯学習ニーズに対応し、誰もが自由に学べる機会の充実を図るため、地域の実情に即した生涯学習の企画を検討していく必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化センター<u>や文化会館</u>、みかげの森、働く女性の家などを会場として、数多くの講座を実施しています。講座の開催にあたっては、今後、<u>新型コロナウイルス感染症対策を講じ</u>、多様で高度化した生涯学習ニーズに対応し、誰もが自由に学べる機会の充実を図るため、地域の実情に即した生涯学習の企画を検討していく必要があります。</li> </ul>
53 頁 4 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ推進委員や<u>スポーツ協会</u>、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブなどにより、軽スポーツ教室やソフトボール大会、運動会などが開催され、市民参加型のスポーツ活動を推進しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ推進委員や<u>体育振興会、体育協会</u>、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブなどにより、軽スポーツ教室やソフトボール大会、運動会などが開催され、市民参加型のスポーツ活動を推進しています。</li> </ul>
53 頁 8 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 軽スポーツ教室や運動会などは、幅広い市民を対象としており、高齢者や障がい者（児）を含めたスポーツ活動を、スポーツ推進委員や<u>総合型地域スポーツクラブ</u>などと協議しながら進めていくことが求められます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 軽スポーツ教室や運動会などは、幅広い市民を対象としており、高齢者や障がい者（児）を含めたスポーツ活動を、スポーツ推進委員や<u>体育振興会</u>などと協議しながら進めていくことが求められます。</li> </ul>
53 頁 11 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学校休日部活動の<u>地域展開</u>については、<u>総合型地域スポーツクラブやスポーツ団体、中学校が連携し、中学生にとって望ましい持続可能な文化・スポーツ活動を推進しています。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学校休日部活動の<u>地域移行</u>については、<u>クラブ運営の仕方、指導者の確保など、総合型地域スポーツクラブや中学校などと協議しながら進めていく必要があります。</u></li> </ul>
53 頁 36 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人ひとりの児童・生徒が多様な考え方を持つ集団の中で、互いに認め合い、協力することを通して資質や能力を伸ばしていく教育上の観点から、児童・生徒数が減少する状況の中、中学校においては、現状の学校規模などは堅持し<u>ます。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人ひとりの児童・生徒が多様な考え方を持つ集団の中で、互いに認め合い、協力することを通して資質や能力を伸ばしていく教育上の観点から、児童・生徒数が減少する状況の中、中学校においては、現状の学校規模などは堅持し、<u>小学校については、複式学級の回避・解消のため、海津町地域 5 校を 1 校に新設統合することとします。</u></li> </ul>
54 頁 24 行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの健全育成のため、スポーツ少年団などのチームスポーツ活動への支援<u>を行います。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの健全育成のため、スポーツ少年団などのチームスポーツ活動への支援<u>や、学校部活動の活性化を図ります。</u></li> </ul>

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
8 教育の 振興	(1) 学校教育関連施設			
	校舎	(削除) (削除)	(削除)	
		(略) (略)	(略)	
	屋内運動場	<u>体育館管理事業</u> <u>学校施設の長寿命化計画に基づき、補修・修繕・改修工事、及びそれらを実施するための設計・監理委託を行う。</u>	海津市	
	屋外運動場	(削除) (削除)	(削除)	
		<u>小中学校施設グラウンド改修事業</u> <u>学校施設の長寿命化計画に基づき、補修・修繕・改修工事、及びそれらを実施するための設計・監理委託を行う。</u>	<u>海津市</u>	
	(削除)	(削除) (削除)	(削除)	

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
8 教育の 振興	(1) 学校教育関連施設			
	校舎	<u>留守家庭児童教室整備事業</u> <u>高須小学校南舎改修工事と併せて、留守家庭児童教室の教室拡充を行う。</u>	<u>海津市</u>	
		(略) (略)	(略)	
	屋内運動場	<u>体育館維持管理事業</u> <u>学校施設の長寿命化計画に基づいた適正管理を実施する。</u>	海津市	
	屋外運動場	<u>平田グラウンド再整備事業</u> <u>平田グラウンドのグラウンド及び観客席等の再整備を行う。</u>	<u>海津市</u>	
		(追加)  (追加)	(追加)	
	<u>水泳プール</u>	<u>小中学校プール管理事業</u> <u>計画的な長寿命化を図りながら補修・修繕・改修工事等の適正な管理を行う。</u>	<u>海津市</u>	

			(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)	
		(3) 集会施設、体育施設等					(3) 集会施設、体育施設等			
		公民館	(削除)  (削除)	(削除)			公民館	<u>文化センター屋上防水改修工事</u>  <u>2階和室周辺の雨漏りを防止するため改修工事を実施する。</u>	<u>海津市</u>	
			(略) (略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)	

56 頁		持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
			体育施設	(削除) (削除)	(削除)			体育施設	<u>平田地区体育館統廃合事業</u> <u>平田地区体育館の解体を行う。</u>	<u>海津市</u>	
				(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)	
				平田体育館再整備事業 平田体育館を <u>再整備し、</u> 人が集う場所をつくる。	海津市				平田体育館再整備事業 平田体育館を <u>地震に耐え</u> <u>うる施設にし、</u> 人が集う 場所をつくる。	海津市	
				<u>平田グラウンド再整備事業</u> <u>計画的な長寿命化を図り</u> <u>ながら補修・修繕・改修</u> <u>工事等の適正な管理を行</u> <u>う。</u>	<u>海津市</u>				(追加) (追加)	(追加)	
				(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)	

		(略)	(略) (略)	(略)			(略)	(略) (略)	(略)	
		その他	(削除)  (削除)	(削除)			その他	<u>南濃農村環境改善センター 空調設備更新工事</u> <u>空調設備の劣化により突 然故障する可能性がある ため更新工事を実施す る。</u>	<u>海津市</u>	
			社会教育施設維持管理業務 ふれあいセンター、 <u>働く女 性の家、みかげの森、各 農村環境改善センター、 南濃コミュニティセンタ ー</u> 、海西公民館等の補 修・修繕・改修工事等の 適正な維持管理を行う。	海津市				社会教育施設維持管理業務 ふれあいセンター、 <u>ふるさ と会館</u> 、海西公民館等の 補修・修繕・改修工事等 の適正な維持管理を行 う。	海津市	
		(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）					(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		(略)	(略) (略)	(略)			(略)	(略) (略)	(略)	
		生涯学習・ス ポーツ	<u>休日部活動地域展開事業</u> 中学生の休日の部活動の <u>地域展開により、地域で の生徒の多様な活動機会 を持続的に確保する。</u>	海津市			生涯学習・ス ポーツ	<u>休日部活動地域移行事業</u> 中学生の休日の部活動を <u>地域に移行し、地域で運 営活動できるようにす る。</u>	海津市	
			(略) (略)	(略)				(略) (略)	(略)	
		(削除)	(削除) (削除)	(削除)			<u>その他</u>	<u>市民の読書活動推進事業</u> <u>電子図書館システムや自動 貸出システムを導入す る。</u>	<u>海津市</u>	
			(削除) (削除)	(削除)				<u>福祉センター解体工事</u> <u>耐震改修が未実施で、建 物の老朽化が進んでいる</u>	<u>海津市</u>	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible]

60 頁 5 行

- 木曾三川輪中ミュージアムのリニューアル等により、新たな魅力を発信して利用者拡充を図るとともに、歴史資料などを活用した講座や、体験講座を開催し、郷土の歴史・文化への関心や文化財保護意識の啓発に取り組みます。

60 頁

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
10 地域文化の振興等	(1) 地域文化振興施設等			
	地域文化振興施設	<u>木曾三川輪中ミュージアム改修事業</u> 老朽設備等の改修を行う。	海津市	
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	地域文化振興	(削除)  (削除)	(削除)	
		(略) (略)	(略)	

60 頁 5 行

- 歴史民俗資料館の常設展示リニューアル等により、新たな魅力を発信して利用者拡充を図るとともに、歴史資料などを活用した講座や、体験講座を開催し、郷土の歴史・文化への関心や文化財保護意識の啓発に取り組みます。

60 頁

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
10 地域文化の振興等	(1) 地域文化振興施設等			
	地域文化振興施設	<u>歴史民俗資料館リニューアル事業</u> <u>常設展示の更新</u> 、老朽設備等の改修を行う。	海津市	
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	地域文化振興	<u>早川家住宅保存活用計画基本調査委託業務</u> <u>早川家住宅保存活用計画を作成するにあたり、事前調査を実施する。</u>	<u>海津市</u>	
		(略) (略)	(略)	



61 頁 5 行	<ul style="list-style-type: none"><li>地球温暖化防止対策を図るため、二酸化炭素排出量の削減に向けて、市が率先し、公共施設への太陽光発電システム、<u>LED化</u>及びE V用急速充電設備等の設置や、公用車にクリーンエネルギー車等を導入して、市民に啓発することが大切です。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>地球温暖化防止対策を図るため、二酸化炭素排出量の削減に向けて、市が率先し、公共施設への太陽光発電システム_____化及びE V用急速充電設備等の設置や、公用車にクリーンエネルギー車等を導入して、市民に啓発することが大切です。</li></ul>																																
61 頁 15 行	<ul style="list-style-type: none"><li>公共施設等にE V用急速充電設備の設置や、太陽光発電システムの設置、<u>_____</u> LED化を進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>公共施設等にE V用急速充電設備の設置や、太陽光発電システムの設置、<u>街路灯の</u> LED化を進めます。</li></ul>																																
62 頁	<table><tr><th>持続的発展 施策区分</th><th>事業名（施設名）</th><th>事業内容</th><th>事業主体</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">11 再生可能エネルギーの利用の推進</td><td rowspan="3">(3) その他</td><td>太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。</td><td>海津市</td><td><u>令和8年度以降は未定</u></td></tr><tr><td><u>公共施設 LED 化事業</u> <u>公共施設の照明に係る LED 化を実施する。</u></td><td><u>海津市</u></td><td></td></tr><tr><td>(削除)  (削除)</td><td>(削除)</td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	11 再生可能エネルギーの利用の推進	(3) その他	太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。	海津市	<u>令和8年度以降は未定</u>	<u>公共施設 LED 化事業</u> <u>公共施設の照明に係る LED 化を実施する。</u>	<u>海津市</u>		(削除)  (削除)	(削除)		<table><tr><th>持続的発展 施策区分</th><th>事業名（施設名）</th><th>事業内容</th><th>事業主体</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">11 再生可能エネルギーの利用の推進</td><td rowspan="3">(3) その他</td><td>太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。</td><td>海津市</td><td><u>令和6年度以降は未定</u></td></tr><tr><td>(追加) (追加)</td><td>(追加)</td><td></td></tr><tr><td><u>海津市環境基本計画改定等委託業務</u> <u>脱炭素社会を目指して、環境の保全に関する総合的な計画を策定する。</u></td><td><u>海津市</u></td><td></td></tr></table>	持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考	11 再生可能エネルギーの利用の推進	(3) その他	太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。	海津市	<u>令和6年度以降は未定</u>	(追加) (追加)	(追加)		<u>海津市環境基本計画改定等委託業務</u> <u>脱炭素社会を目指して、環境の保全に関する総合的な計画を策定する。</u>	<u>海津市</u>	
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																														
11 再生可能エネルギーの利用の推進	(3) その他	太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。	海津市	<u>令和8年度以降は未定</u>																														
		<u>公共施設 LED 化事業</u> <u>公共施設の照明に係る LED 化を実施する。</u>	<u>海津市</u>																															
		(削除)  (削除)	(削除)																															
持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考																														
11 再生可能エネルギーの利用の推進	(3) その他	太陽光発電設備等設置費補助金 居住用住宅敷地に設備（太陽光発電設備、蓄電池）を導入する場合に補助金を交付する。	海津市	<u>令和6年度以降は未定</u>																														
		(追加) (追加)	(追加)																															
		<u>海津市環境基本計画改定等委託業務</u> <u>脱炭素社会を目指して、環境の保全に関する総合的な計画を策定する。</u>	<u>海津市</u>																															

持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
1 移 住・定 住・地域 間交流 の促進、 人材育 成	(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	移住・定 住	(略) (略)	(略)	(略)
		<u>ハピマリ奨励金事業</u> <u>移住定住の促進を</u> <u>図るため、婚姻後 1</u> <u>年以上市内に居住</u> <u>する夫婦に対し、ハ</u> <u>ピマリ奨励金を支</u> <u>給する。</u>	<u>海津市</u>	<u>転出抑制・転入促進</u> <u>等を図る事業であ</u> <u>り、継続的に実施す</u> <u>るため、事業効果は</u> <u>将来に及ぶものであ</u> <u>る。</u>
		(削除) (削除)	(削除)	(削除)
		<u>就活支援事業</u> <u>大学生等の市内事業</u> <u>所への就職を促進す</u> <u>るため、市内で行わ</u> <u>れるインターンシッ</u> <u>プや就職試験への参</u> <u>加に要する交通費、</u> <u>宿泊費の一部を補助</u>	<u>海津市</u>	<u>就活支援を行うこと</u> <u>により、若者の U・I</u> <u>ターンの促進を図る</u> <u>事業であり、継続的</u> <u>に実施するため、事</u>

持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
1 移 住・定 住・地域 間交流 の促進、 人材育 成	(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
	移住・定 住	(略) (略)	(略)	(略)
		(追加) (追加)	(追加)	(追加)
		<u>結婚新生活支援事業</u> <u>新たに婚姻し、市内</u> <u>に居住する世帯（婚</u> <u>姻後 1 年以内）に対</u> <u>し、住居費及び引越</u> <u>費用の一部につい</u> <u>て補助金を交付す</u> <u>る。</u>	<u>海津市</u>	<u>転出抑制・転入促進</u> <u>等を図る事業であ</u> <u>り、継続的に実施す</u> <u>るため、事業効果は</u> <u>将来に及ぶものであ</u> <u>る。</u>
		(追加) (追加)	(追加)	(追加)

			<u>する。</u>		<u>業効果は将来に及ぶものである。</u>					
			<u>奨学金返還支援事業</u> <u>事業所に勤務しながら奨学金を返還する者に対して、支援金を交付する。</u>	<u>海津市</u>	<u>奨学金返還支援を行うことにより転出抑制等を図る事業であり、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。</u>					
			<u>テレワーカー養成講座事業</u> <u>テレワーカーを養成するオンライン講座を開催するとともに、講座終了後の就業サポートを行う。講座修了者に対し、受講費用の一部を補助する。</u>	<u>海津市</u>	<u>多様で柔軟な働き方を促進し、子育てと仕事の両立を支援することにより、転出抑制・転入促進等を図る事業であり、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。</u>					
64 頁										
	持続的 発展施 策区分	事業名 （施設 名）	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 （施設 名）	事業内容	事業主体	備考

			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)
			(削除)  (削除)	(削除)	(削除)			<u>旧平田庁舎周辺再開発事業</u> <u>旧平田庁舎跡地周辺において、ホテルやドローン事業者等を誘致するほか、子育て拠点施設の整備などの再開発を行う。</u>	<u>海津市</u>	<u>観光業の振興、地域の活性化が図られるとともに、関係人口の増加も見込まれ、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。</u>
			<u>旧文化会館及び南濃庁舎跡地再開発事業</u> <u>旧文化会館及び南濃庁舎跡地における新たな施設の整備を含めた一体的な利活用を検討するため、市民ワークショップや企業サウンディングを行い、基本構想を策定する。</u>	<u>海津市</u>	<u>地域の活性化が見込まれるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
			<u>域学連携活動支援事業</u> <u>大学生、高校生の団体が実施する地域の課題解決、地域振興に資する調査・活動費用の一部を補助する。</u>	<u>海津市</u>	<u>地域課題の解決を図るとともに、地域活性化が見込まれるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
			<u>高校魅力化推進事業</u> <u>高校魅力化の専門</u>	<u>海津市</u>	<u>高校魅力化により、</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)

			<u>家の伴走支援のもと、海津明誠高等学校の現状分析に基づき、地域性や将来のビジョンを踏まえた独自の魅力化・特色化の方向性、方策を定め、具体的な取組みを進める。</u>		<u>転出抑制・転入促進等を図る事業であり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>				
			<u>高校生書店事業 書店ゼロの解消を図るため、市内高校で学ぶ生徒が主体的に考え、学びながら、書店立上げに向けた取組みを行う。</u>		<u>地域課題の解決を図るとともに、地域活性化が見込まれるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>				
65 頁	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	(略) (略)	事業主体	備考				
			賑わいづくり事業 <u>地域資源を活用した賑わいづくりのイベントを開催する。</u>						
				海津市			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	(略) (略)	事業主体	備考				
			賑わいづくり事業 <u>千代保稲荷神社を核とした賑わいづくりのイベントを開催する。</u>						
		地域間 交流							

					継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。					継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。
			<u>にしみのライナー運行事業</u> にしみのライナー _____ _____ _____を運行する事業者に補助金等を交付し、支援を行う。	海津市	観光業の振興、地域の活性化が図られるとともに、関係人口の増加も見込まれ、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。			<u>にしみのライナーリレーバス実証実験運行</u> にしみのライナーに接続するリレーバス（安ハスマートインター＝お千代保稲荷＝平田支所）の実証実験線を運行する事業者に補助金等を交付し、支援を行う。	海津市	観光業の振興、地域の活性化が図られるとともに、関係人口の増加も見込まれ、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。
			<u>名古屋圏アクセスバス運行実証実験事業</u> 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の実証実験線の <u>運行実証実験を行う。</u>	海津市	観光業の振興、地域の活性化が図られるとともに、関係人口の増加も見込まれ、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。			<u>名古屋圏アクセスバス実証実験計画策定事業</u> 名古屋圏へのコミュニティバスによるアクセス路線の実証実験線の <u>運行に係る実施計画を策定する。</u>	海津市	観光業の振興、地域の活性化が図られるとともに、関係人口の増加も見込まれ、継続的に実施するため、事業効果は将来に及ぶものである。
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)
			<u>多文化共生推進補助事業</u> <u>多文化共生社会づくりに資するため、市民団体等が実施する多文化共生推進のための取組みにかかる費用を補</u>	<u>海津市</u>	<u>多文化共生の推進を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)

			<u>助する。</u>							
66 頁										
	持続的 発展施 策区分	事業名 （施設 名）	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 （施設 名）	事業内容	事業主体	備考
			<u>機械翻訳 ICT システム 導入事業</u>  <u>文書や発行物など の多言語翻訳を行 うシステムを導入 する。</u>	<u>海津市</u>	<u>多文化共生の推進を 図るものであり、事 業効果は将来に及ぶ ものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
			(削除)  (削除)	(削除)	(削除)			<u>かいづ夢づくり協同事業</u>  <u>市民のアイデアや ノウハウを公共的 課題の解決や地域 活性化に生かし、よ り良いまちづくり を目指すための補 助金を交付する。</u>	<u>海津市</u>	<u>地域コミュニティの 強化・人材育成によ る定住化を図るもの であり。事業効果は 将来に及ぶものであ る。</u>
	2 産 業の振 興	(10) 過疎地域自立促進特別事業（ソフト事業）				2 産 業の振 興	(10) 過疎地域自立促進特別事業（ソフト事業）			
		第 1 次 産業	(略) (略)	(略)	(略)		第 1 次 産業	(略) (略)	(略)	(略)
			<u>スマート農業支援事業</u>  <u>農業の生産性の 向上や省力化を図 るため、スマート農</u>	<u>海津市</u>	<u>農地の有効活用及び 適正な保全管理の推</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)

			<u>機の導入を支援する。</u>		<u>進並びに地域産業の活性化を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>					
		(略) (略)		(略)	(略)		(略) (略)	(略)	(略)	
67 頁	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
			<u>U・Iターン就農奨励事業</u> <u>市内事業所への就職及び移住定住を促進することにより、農業法人及び農業者の安定的な人材確保を支援する。</u>	<u>海津市</u>	<u>U・Iターン就職者の支援を図り、農業者の人材確保を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)		(略)	(略) (略)	(略)	(略)
		観光	(略) (略)	(略)	(略)		観光	(略) (略)	(略)	(略)
			<u>周遊型観光促進事業</u> <u>市内宿泊施設に宿泊された方に対して、市内公共施設及び登録店舗で使用</u>	<u>海津市</u>	<u>観光客の増加が見込まれ、観光業の振興、地域の活性化が図ら</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)



			<u>できる集観光クーポンを配布する。</u>		<u>れるとともに、関係人口の増加も見込まれ、事業効果は将来に及ぶものである。</u>					
68 頁	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)		(略)	(略) (略)	(略)	(略)
	3 地 域にお ける情 報化	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				3 地 域にお ける情 報化	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		その他	(略) (略)	(略)	(略)		その他	(略) (略)	(略)	(略)
			<u>D X 推進アドバイザー事業</u> <u>D X 推進アドバイザーを配置し、職員研修や市役所業務の効率化のためのヒアリング等を行う。</u>	<u>海津市</u>	<u>D X 推進により、市民サービスの利便性向上を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
			<u>地域デジタルポイント事業</u> <u>地域に貢献する活動に対し、デジタルポイントを付与する制度を導入する。</u>	<u>海津市</u>	<u>市民との協働・共創の推進により、地域課題の解決や地域活性化を図るものであり、事業効果は将来</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)

					<u>に及ぶものである。</u>						
			<u>スマートフォン購入補助事業</u> <u>高齢者がスマートフォンを活用し、必要な情報の入手や手続きが行えるよう高齢者を対象にスマートフォン購入費用の一部を助成する。</u>	<u>海津市</u>	<u>情報格差の解消とともに、市民サービスの利便性向上を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加)	(追加)	(追加)	
								(追加)			
69 頁	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	
			<u>にしみのライナー運行事業（再掲）</u>  にしみのライナー _____ _____ _____ _____ _____を運 行する事業者に補 助金等を交付し、支 援を行う。	海津市	名古屋圏へのアクセ スを容易にすること で利便性を向上させ ることにより市民の 利便性の向上を図る ものであり、事業効 果は将来に及ぶもの である。			<u>にしみのライナーリレ ーバス実証実験運行 （再掲）</u>  にしみのライナーに接 続するリレーバス（安 ハスマートインター＝ お千代保稲荷＝平田支 所）の実証実験線を行 う。	海津市	名古屋圏へのアクセ スを容易にすること で利便性を向上させ ることにより市民の 利便性の向上を図る ものであり、事業効 果は将来に及ぶもの である。	
			<u>名古屋圏アクセスバス 運行実証実験事業（再 掲）</u> 名古屋圏へのコミュニ	海津市	名古屋圏へのアクセ スを容易にすること で利便性を向上させ			<u>名古屋圏アクセスバス 実証実験計画策定事業 （再掲）</u> 名古屋圏へのコミュニ	海津市	名古屋圏へのアクセ スを容易にすること で利便性を向上させ	

			<p>ティバスによるアクセス路線の実証実験線の<u>運行実証実験を行う。</u></p>		<p>ることにより市民の 利便性の向上を図る ものであり、事業効 果は将来に及ぶもの である。</p>			<p>ティバスによるアクセス路線の実証実験線の<u>運行に係る実施計画を策定する。</u></p>		<p>ることにより市民の 利便性の向上を図る ものであり、事業効 果は将来に及ぶもの である。</p>
			<p><u>かいづっこコミュバス パスポート事業</u>  市内の小中学生を 対象に、夏休み期間 中にコミュニティ バス・デマンドバス を無料で利用できる パスポートを配布 する。</p>	<p><u>海津市</u></p>	<p><u>小中学生を対象とし たパスポートの配布 により、利用拡大を 図るものであり、事 業効果は将来に及ぶ ものである。</u></p>			<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>
			<p><u>養老鉄道利用促進補助 事業</u>  養老鉄道沿線で利 用者増に繋がるイ ベントを実施する 団体に対し、イベン トの実施に要する 費用を補助する。</p>	<p><u>海津市</u></p>	<p><u>イベントの実施によ り、認知度向上とと もに、利用者の増加 が見込まれるもので あり、事業効果は将 来に及ぶものであ る。</u></p>			<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>
			<p><u>タクシー助成事業</u>  高齢者のドア to ド アの移動手段を確 保するため、市内で タクシーを利用し た際にタクシー代 の助成を行う。</p>	<p><u>海津市</u></p>	<p><u>市民の日常生活を支 える交通手段を確保 することにより、交 通弱者の解消と生活 基盤の維持に資する ものであり、事業効</u></p>			<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>	<p>(追加)</p>

					<u>果は将来に及ぶものである。</u>					
	5 生活環境の整備	(7) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				5 生活環境の整備	(7) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		環境	浄化槽設置等事業補助金 合併処理浄化槽設置に対する経費又は <u>単独処理浄化槽</u> を廃止し公共下水道に接続する経費に対し補助金を交付する。	海津市	浄化槽の整備により、公共水域の水質の向上や水辺環境の保全を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。		環境	浄化槽設置等事業補助金 合併処理浄化槽設置に対する経費又は <u>合併処理浄化槽</u> を廃止し公共下水道に接続する経費に対し補助金を交付する。	海津市	浄化槽の整備により、公共水域の水質の向上や水辺環境の保全を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
		(削除)	(削除) (削除)	(削除)	(削除)		<u>危険施設撤去</u>	<u>空き家対策事業</u> <u>特定空等の所有者に対し、除却に係る費用の一部について補助金を交付する。</u>	<u>海津市</u> <u>空き家所有者</u>	<u>危険空き家の除却等を行うことにより、日常生活における市民の安全・安心を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)		(略)	(略) (略)	(略)	(略)
70 頁										
	持続的 発展施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)

		その他	(略) (略)	(略)	(略)		その他	(略) (略)	(略)	(略)
			<u>耐震シェルター・防災 ベッド設置補助事業</u> <u>耐震シェルター、防 災ベッドの設置に 対し補助金を交付 する。</u>	<u>海津市</u>	<u>耐震シェルター・防 災ベッドの設置に対 する補助事業は、居 住者の安全・安心を 図るものであり、事 業効果は将来に及ぶ ものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
			<u>公園施設利用促進事業</u> <u>賑わい創出のため、 公園施設活用促進 が見込まれるイベ ントを実施する団 体等を支援する。</u>	<u>海津市</u>	<u>都市公園施設等の賑 わいの創出は、地域 の活性化につなが り、事業効果は将来 に及ぶものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
71 頁										
	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
	6 子 育て環 境の確 保、高齢 者等の	(8) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				6 子 育て環 境の確 保、高齢 者等の	(8) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		児 童 福 祉	(削除)  (削除)	(削除)	(削除)		児 童 福 祉	<u>(仮称) 海津市こども未 来館運営事業</u> <u>(仮称) 海津市こど も未来館のイベン ト企画等の運営に 係る事業者の選定</u>	<u>海津市</u>	<u>未来を担う子どもた ちが健やかに育つ、 そういう環境を整え るとともに子育て世</u>

	保険及 び福祉 の向上				保険及 び福祉 の向上		<u>と令和6年度から と運営を行う。</u>	<u>代に対する支援の拡 充を図り、人口減少 に歯止めをかけるも のであり事業効果は 将来に及ぶものであ る。</u>
		<u>海津市こども未来館 ZuTTo 運営事業</u>  <u>海津市こども未来 館 ZuTTo の ZuTTomo サポーターズの人 材育成支援等を含 めた各種イベント 企画や交流の場所 の提供および運営 を行う。</u>	<u>海津市</u>	<u>未来を担う子どもた ちが健やかに育つ環 境を整えるとともに に、子育て世代に対 する支援の拡充を図 り、人口減少に歯止 めをかけるものであ り事業効果は将来に 及ぶものである。</u>		(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
		(削除)  (削除)	(削除)	(削除)		<u>今尾認定こども園、秋 桜こども園（旧西島保 育園）園舎解体工事設 計委託業務</u>  <u>今尾認定こども園 と秋桜こども園の 統合により、これま での両園の園舎が 不要となることか ら、園舎解体にあた って解体工事の設 計を委託する。</u>	<u>海津市</u>	<u>公共施設を解体撤去 することで、住宅用 用地等の確保できる こととなり、持続的 発展が期待できるも のであり、事業効果 は将来に及ぶもので ある。</u>
		(削除)	(削除)	(削除)		<u>今尾認定こども園、秋 桜こども園（旧西島保</u>	<u>海津市</u>	<u>公共施設を解体撤去</u>

			(削除)					<u>育園）園舎解体工事</u> <u>今尾認定こども園</u> <u>と秋桜こども園の</u> <u>統合により、これま</u> <u>での両園の園舎が</u> <u>不要となるため、園</u> <u>舎の解体工事を行</u> <u>う。</u>		<u>することで、住宅用</u> <u>用地等の確保できる</u> <u>こととなり、持続的</u> <u>発展が期待できるも</u> <u>のであり、事業効果</u> <u>は将来に及ぶもので</u> <u>ある。</u>
			公立認定こども園運営 管理事業  市内において、幼保 連携型認定こども 園（ <u>公立2園</u> ）を運 営し、幼児教育・保 育の提供を行う。	海津市	医療的ケアを必要と する児童を持つ保護 者の子育てと就労等 の両立を支援すると ともに、児童の福祉 の向上を図るもので あり、事業効果は将 来に及ぶものであ る。		公立認定こども園運営 管理事業  市内において、幼保 連携型認定こども 園（ <u>公立3園</u> ）を運 営し、幼児教育・保 育の提供を行う。	海津市	医療的ケアを必要と する児童を持つ保護 者の子育てと就労等 の両立を支援すると ともに、児童の福祉 の向上を図るもので あり、事業効果は将 来に及ぶものであ る。	
			<u>医療的ケア児保育支援</u> <u>事業</u>  <u>医療的ケアを必要</u> <u>とする児童が認定</u> <u>こども園の利用を</u> <u>希望する場合に、受</u> <u>入れが可能となる</u> <u>よう認定こども園</u> <u>の体制整備や、安</u> <u>定・継続した医療的</u> <u>ケア児への支援体</u> <u>制の構築のために</u> <u>かかる費用を補助</u>	<u>海津市</u>	<u>医療的ケアを必要と</u> <u>する児童を持つ保護</u> <u>者の子育てと就労等</u> <u>の両立を支援すると</u> <u>ともに、児童の福祉</u> <u>の向上を図るもので</u> <u>あり、事業効果は将</u> <u>来に及ぶものであ</u> <u>る。</u>		(追加)  (追加)	(追加)	(追加)	

			<u>する。</u>											
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)				
72 頁														
	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考				
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)				
			<u>乳児等通園支援事業</u> <u>全てのこどもの育</u> <u>ちを応援し、こども</u> <u>の良質な成育環境</u> <u>を整備するととも</u> <u>に、全ての子育て家</u> <u>庭に対して、多様な</u> <u>働き方やライフス</u> <u>タイルにかかわら</u> <u>ない形での支援を</u> <u>強化するため、月一</u> <u>定時間までの利用</u> <u>可能枠の中で、就労</u> <u>要件を問わず時間</u> <u>単位等で柔軟に利</u> <u>用できる新たな通</u> <u>園給付を実施する。</u>	<u>海津市</u>	<u>こどもの良質な成育</u> <u>環境を整備と子育て</u> <u>家庭の支援をすると</u> <u>ともに、児童の福祉</u> <u>の向上を図るもので</u> <u>あり、事業効果は将</u> <u>来に及ぶものであ</u> <u>る。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)				
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)				



			<u>婚活・恋活支援事業</u> <u>地域社会の活性化</u> <u>や人口減少の抑制、</u> <u>結婚に対する意識</u> <u>を高めるため、婚活</u> <u>イベントを開催し、</u> <u>市内外の若者への</u> <u>出会いの場を提供</u> <u>する。</u>	<u>海津市</u>	<u>独身男女の出会いの</u> <u>場を創出することで</u> <u>人口減少の抑制を図</u> <u>るものであり、事業</u> <u>効果は将来に及ぶも</u> <u>のである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
			<u>かいづっこハピハピ給</u> <u>付事業</u> <u>子育て世帯への経</u> <u>済的負担を軽減す</u> <u>ることを目的に、市</u> <u>内に住所を有する</u> <u>新生児の親に給付</u> <u>金を支給する。</u>	<u>海津市</u>	<u>子育て世代への経済</u> <u>的負担の軽減を図</u> <u>り、子育てしやすい</u> <u>環境を整備すること</u> <u>で人口減少の抑制を</u> <u>図るものであり、事</u> <u>業効果は将来に及ぶ</u> <u>ものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
			<u>高等学校就学準備等支</u> <u>援事業</u> <u>中学校卒業後の進</u> <u>学などに要する費</u> <u>用を支援し、子育て</u> <u>世代の経済的負担</u> <u>の軽減を図るため、</u> <u>中学3年生の保護者</u> <u>に対し、支援金を支</u> <u>給する。</u>	<u>海津市</u>	<u>子育て世代への経済</u> <u>的負担の軽減を図</u> <u>り、子育てしやすい</u> <u>環境を整備すること</u> <u>で人口減少の抑制を</u> <u>図るものであり、事</u> <u>業効果は将来に及ぶ</u> <u>ものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)

持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
		<u>高校生等通学費用補助事業</u> 高等学校等に通学する生徒に係る保護者の経済的負担の軽減を図り、もって市内における定住の促進及び公共交通機関の維持に資することを目的に、高等学校等の通学定期券の購入費用の一部に対し、補助金を交付する。	海津市	<u>子育て世代への経済的負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備することで人口減少の抑制を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加)  (追加)	(追加)	(追加)
		高校生 <u>年代</u> 医療費無償化事業 高校生 <u>年代</u> の入院・通院に係る医療費のうち、保険適用分の自己負担額を助成する。	海津市	子育て世帯への経済的負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備することで人口減少の抑制を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。			高校生 <u>世代</u> 医療費無償化事業 高校生 <u>世代</u> の入院・通院に係る医療費のうち、保険適用分の自己負担額を助成する。	海津市	子育て世帯への経済的負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備することで人口減少の抑制を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
	高齢	福祉有償運送事業 移動が困難な人に	NPO法人	<u>移動が困難な人の移</u>		高齢	福祉有償運送事業 移動が困難な人に	NPO法人	<u>将来わたり、利用者</u>

		者・障がい者福祉	対し買い物や通院の送迎を行う。	<u>つながりサポート</u> <u>ぽかぽか</u>	<u>動手段を確保し</u> 、維持・充実を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
			生活支援事業 買い物支援や家事援助を行う。	NPO法人 <u>つながりサポート</u> <u>ぽかぽか</u> 地区社会福祉協議会	地域内共助を生み、今後増え続けるひとり暮らし高齢者や高齢者世帯が安心して地域で暮らせる環境整備が図れることを期待するものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
			(略) (略)	(略)	(略)
			介護予防事業 出前型・公募型があり、運動機能や口腔・栄養、 <u>認知症</u> について予防教室を開催する。	海津市	地域住民の介護予防や健康寿命の引き上げを図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。

		者・障がい者福祉	対し買い物や通院の送迎を行う。	<u>まごの手クラブ</u>	<u>の移動手段を確保するため</u> 、維持・充実を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
			生活支援事業 買い物支援や家事援助を行う。	NPO法人 <u>まごの手クラブ</u> 地区社会福祉協議会	地域内共助を生み、今後増え続けるひとり暮らし高齢者や高齢者世帯が安心して地域で暮らせる環境整備が図れることを期待するものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
			(略) (略)	(略)	(略)
			介護予防事業 出前型・公募型があり、運動機能や口腔・栄養 <u>          </u> について予防教室を開催する。	海津市	地域住民の介護予防や健康寿命の引き上げを図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。

持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
		重度心身障害者、乳幼児等、母子、父子に対する医療費助成事業 重い障がいのある人や、母子・父子家庭などのひとり親家庭、高校生 <del>年代</del> までの子どもに対して、保険適用分の自己負担額を助成する。	海津市	福祉の向上及び安全・安心な生活の確保が見込まれその効果は将来に及ぶものである。			重度心身障害者、乳幼児等、母子、父子に対する医療費助成事業 重い障がいのある人や、母子・父子家庭などのひとり親家庭、高校生 <del>世代</del> までの子どもに対して、保険適用分の自己負担額を助成する。	海津市	福祉の向上及び安全・安心な生活の確保が見込まれその効果は将来に及ぶものである。
	(略)	(略) (略)	(略)	(略)		(略)	(略) (略)	(略)	(略)
	その他	(略) (略)	(略)	(略)		その他	(略) (略)	(略)	(略)
		予防接種事業 予防接種 <del>の実施及び任意予防接種</del> に対する費用の一部を助成する。	海津市	子育て世代の家庭への支援及び市民の疾病予防・重症化防止ができるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。			予防接種事業 予防接種 <del>の実施及び任意予防接種</del> に対する費用の一部を助成する。	海津市	子育て世代の家庭への支援及び市民の疾病予防・重症化防止ができるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
		<u>妊活検査費助成事業</u> <u>国内の医療機関において受けた妊活検査にかかった費用の一部を助成す</u>	<u>海津市</u>	<u>出生率が向上するとともに、地域の活性化につながる</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)

			<u>る。</u>	岐阜県 海津市	<u>期待できるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>				
			不妊治療費助成事業 不妊治療、 <u>不妊症検査・治療</u> を受けている夫婦に対し、 <u>検査・治療</u> に要する費用を助成する。 <u>令和4年4月から不妊治療の保険適用が開始。令和4年度は経過措置として助成する。</u>		出生率が向上するとともに、地域の活性化につながることであり、事業効果は将来に及ぶものである）				
75 頁	持続的 発展施策区分	事業名 （施設名）	事業内容	事業主体	備考				
			<u>妊娠判定検査費助成事業</u>  <u>妊娠届を提出した妊婦に対し、妊娠確定するまでに受診した費用の一部を助成する</u>						
			<u>おむつの配布を通じた</u>						

			<u>育児支援事業</u> <u>おむつなどの育児用品</u> <u>の配布を通じて、経済的</u> <u>負担の軽減と親子の見</u> <u>守り支援の充実を図る。</u>		<u>的負担と軽減と見守</u> <u>り支援の充実を図</u> <u>り、子育てしやすい</u> <u>環境を整備すること</u> <u>で人口減少の抑制を</u> <u>図るものであり、事</u> <u>業効果は将来に及ぶ</u> <u>ものである。</u>				
			(略)		(略)				(略)
			(略)						
	7 医 療の確 保	(3) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）							
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)				
	8 教 育の振 興	(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）							
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)				
		生涯学 習・ス ポーツ	<u>休日部活動地域展開事業</u>  中学生の休日の部 活動の <u>地域展開に</u> <u>より、地域での生徒</u> <u>の多様な活動機会</u> <u>を持続的に確保す</u> <u>る。</u>	海津市	生徒にとって望まし い持続可能な部活動 と学校の働き方改革 の実現に向けて、地 域スポーツの機会を 生み出す事業であ り、事業効果は将来 に及ぶものである				
			(追加)						

	7 医 療の確 保	(3) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）							
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)				
	8 教 育の振 興	(4) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）							
		(略)	(略) (略)	(略)	(略)				
		生涯学 習・ス ポーツ	<u>休日部活動地域移行事業</u>  中学生の休日の部 活動 <u>を地域に移行</u> <u>し、地域で運営活動</u> <u>できるようにする。</u>	海津市	生徒にとって望まし い持続可能な部活動 と学校の働き方改革 の実現に向けて、地 域スポーツの機会を 生み出す事業であ り、事業効果は将来 に及ぶものである				

			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)
76 頁	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考	持続的 発展施 策区分	事業名 (施設 名)	事業内容	事業主体	備考
		(削除)	(削除)  (削除)	(削除)	(削除)		その他	<u>市民の読書活動推進事業</u> <u>電子図書館システムや自動貸出システムを導入する。</u>	海津市	<u>読書を通して、住民の教養を育み住民一人ひとりが豊かな人生を送ることを目的としており、事業効果は社会の実現につながるものであり、その効果は将来に及ぶものである。</u>
			(削除)  (削除)	(削除)	(削除)			<u>福祉センター解体工事耐震改修が未実施で、建物の老朽化が進んでいるため解体工事を実施する。</u>	海津市	<u>公共施設を解体撤去することで、住宅用地等の確保できることとなり、持続的発展が期待できるものであり、事業効果は将来に及ぶもので</u>

									ある。
	9 集 落の整 備	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				9 集 落の整 備	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）		
	集落整 備	(削除)  (削除)	(削除)	(削除)		集落整 備	市民協働推進計画（仮称）策定事業 <u>地域課題や「公」「協働」「私」の役割分担を明確にしているための市民協働推進計画（仮称）を策定する。</u>	海津市	住民主体による活動が活発化し、住民自治の持続的発展が期待できるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。
		(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)
		<u>空き家対策事業</u> <u>特定空等の所有者に対し、除却に係る費用の一部について補助金を交付する。</u>	海津市	<u>危険空き家の除却等を行うことにより、日常生活における市民の安全・安心を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)
		<u>空家等改修補助事業</u> <u>空家等の改修に係る費用の一部について補助金を交付する。</u>	海津市	<u>危険空き家の改修等を行うことにより、日常生活における市民の安全・安心を図るものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>			(追加) (追加)	(追加)	(追加)



	10 地域文化の振興	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）				10 地域文化の振興	(2) 過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）			
		地域文化振興	(削除)	(削除)	(削除)		地域文化振興	<u>早川家住宅保存活用計画基本調査委託業務</u>	<u>海津市</u>	<u>調査や保存計画策定等を行うことで適正な維持を図ることができるものであり、事業効果は将来に及ぶものである。</u>
			(削除)					<u>早川家住宅保存活用計画を作成するにあたり、事前調査を実施する。</u>		
			(略) (略)	(略)	(略)			(略) (略)	(略)	(略)